第３回
議会報告会

豊後大野市議会

報告会の次第

第１部　議会報告

①　議会報告

議会改革の取組状況など　　（質疑）

②　委員会報告

審査状況、意見交換会の開催状況等（質疑）

第２部　意見交換（ご意見・提言を伺います）

①　「議員定数」

「地域創生に向けてわが町の夢を語ろう」

②　市政全般について

議会報告会の班編成（１班）

	常任委員会	特別委員会	議会運営委員会
小野　順一	議　長		
佐藤　辰己	副議長・厚文（委員）		議会運営（委　員）
長野　健児	厚生文教（委　員）	活 性 化（委 員 長）	議会運営（委　員）
衛藤　竜哉	厚生文教（委　員）	活 性 化（副委員長）	
小野　泰秀	厚生文教（委　員）	議会広報（委　員）	議会運営（委　員）
衛藤　正宏	産業建設（委　員）	活 性 化（委　員）	議会運営（委 員 長）
佐藤　徳宣	総　務（委 員 長）		
沓掛　義範	産業建設（委　員）	議会広報（委　員）	
内田　俊和	厚生文教（副委員長）	議会広報（委 員 長）	
赤峰　映洋	総　務（委　員）	活 性 化（委　員）	

議会報告会の班編成（２班）

	常任委員会	特別委員会	議会運営委員会
小野　順一	議　長		
佐藤　辰己	副議長・厚文（委員）		議会運営（委　　員）
長野　健児	厚生文教（委　　員）	活 性 化（委 員 長）	議会運営（委　　員）
衛藤　竜哉	厚生文教（委　　員）	活 性 化（副委員長）	
首藤　正光	総　　務（副委員長）		
宮成　昭義	産業建設（委　　員）	活 性 化（委　　員）	議会運営（副委員長）
生野　照雄	厚生文教（委　　員）		議会運営（委　　員）
髙山　豊吉	産業建設（委　　員）		
朝倉　秀康	総　　務（委　　員）	議会広報（委　　員）	
小野　勇治	産業建設（委 員 長）	議会広報（委　　員）	議会運営（委　　員）

議会報告会の班編成（３班）

	常任委員会	特別委員会	議会運営委員会
小野　順一	議　長		
佐藤　辰己	副議長・厚文（委員）		議会運営（委　　員）
長野　健児	厚生文教（委　　員）	活 性 化（委 員 長）	議会運営（委　　員）
衛藤　竜哉	厚生文教（委　　員）	活 性 化（副委員長）	
渡辺　一文	総　　務（委　　員）		
宮成　寿男	産業建設（副委員長）		
恵藤千代子	厚生文教（委 員 長）		
神志那文寛	産業建設（委　　員）		
川野　優治	総　　務（委　　員）	議会広報（副委員長）	
工藤　友生	総　　務（委　　員）	活 性 化（委　　員）	

議会報告会の日程

日　時	開始時刻	担当	場　所
８月１７日（月）	午後７時	１班	神楽会館 会議室
１９日（水）	午後７時	２班	隣保館 小集会室
２０日（木）	午後７時	３班	朝地公民館 ホール
２１日（金）	午後２時	１班	土師公民館
２２日（土）	午後７時	２班	犬飼公民館 視聴覚室
２３日（日）	午後２時	３班	市役所５階 委員会室
２３日（日）	午後７時	１班	市役所５階 委員会室
２５日（火）	午後７時	２班	緒方公民館 ホール
２７日（木）	午後７時	３班	千歳支所２階 会議室

議員名簿

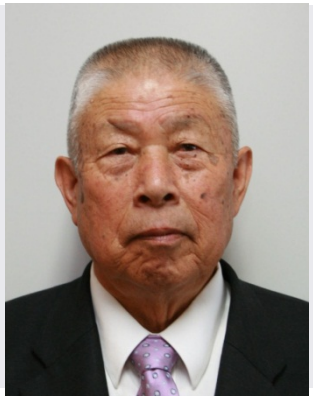
氏　名	おの　じゅんいち 小 野 順 一	党　派	無所属
住　所	879-7262 三重町奥畑1594番地	所属会派	無所属
生年月日	昭和28年5月9日	役　職	議長
電話番号	0974-26-2319		

氏　名	さとう　たつみ 佐 藤 辰 己	党　派	無所属
住　所	879-6404 大野町後田2166番地	所属会派	三岳会
生年月日	昭和29年1月3日	役　職	副議長 厚生文教常任委員
電話番号	0974-34-3159		

議員名簿

氏　名	おの　　やすひで 小 野 泰 秀	党　派	無所属
住　所	879-7131 三重町市場1372の2番地	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和25年4月12日	役　職	厚生文教常任委員 議会広報編集特別委員
電話番号	0974-22-0412		

氏　名	わたなべ　かずふみ 渡 辺 一 文	党　派	無所属
住　所	879-6632 緒方町辻190番地	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和12年8月6日	役　職	総務常任委員
電話番号	0974-42-2598		



議員名簿

氏　名	しゅとう　まさみつ 首 藤 正 光	党　派	無所属
住　所	879-7141 三重町秋葉681番地	所属会派	緑政会
生年月日	昭和20年1月20日	役　職	総務常任副委員長
電話番号	0974-22-1338		

氏　名	みやなり　あきよし 宮 成 昭 義	党　派	無所属
住　所	879-7401 千歳町新殿222番地1	所属会派	市民クラブ
生年月日	昭和20年4月4日	役　職	産業建設常任委員 議会活性化委員 議会運営副委員長
電話番号	0974-37-2605		

議員名簿

氏　名	しょうの　てるお 生 野 照 雄	党　派	無所属
住　所	879-7123 三重町松尾593番地	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和20年9月10日	役　職	厚生文教常任委員 議会運営委員
電話番号	0974-22-6217		

氏　名	えとう　まさひろ 衛 藤 正 宏	党　派	無所属
住　所	879-6433 大野町大原884番地	所属会派	三岳会
生年月日	昭和22年9月22日	役　職	産業建設常任委員 議会活性化委員 議会運営副委員長
電話番号	0974-34-2803		

議員名簿

氏　名	みやなり　としお 宮 成 寿 男	党　派	無所属
住　所	879-7404 千歳町長峰1845番地1	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和23年6月28日	役　職	産業建設副委員長
電話番号	0974-37-2216		

氏　名	たかやま　とよよし 髙 山 豊 吉	党　派	無所属
住　所	879-7305 犬飼町田原1906番地	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和23年8月8日	役　職	産業建設常任委員
電話番号	097-578-1350		

議員名簿

氏　名	さとう　のりよし 佐 藤 徳 宣	党　派	無所属
住　所	879-6901 清川町臼尾423番地3	所属会派	清風クラブ
生年月日	昭和24年5月7日	役　職	総務常任委員長
電話番号	0974-35-2546		
メール	iwado-satou0507@oct-net.ne.jp		

氏　名	ながの　けんじ 長 野 健 児	党　派	無所属
住　所	879-7303 犬飼町柚野木288番地	所属会派	政友会
生年月日	昭和27年2月5日	役　職	厚生文教常任委員 議会活性化委員長
電話番号	097-578-0495		

議員名簿

氏　名	えとう　　ちよこ 恵 藤 千代子	党　派	無所属
住　所	879-7404 千歳町長峰713番地	所属会派	市民クラブ
生年月日	昭和28年3月21日	役　職	厚生文教常任委員長
電話番号	0974-37-2345		

氏　名	えとう　たつや 衛 藤 竜 哉	党　派	無所属
住　所	879-6601 緒方町馬場91番地7	所属会派	市民クラブ
生年月日	昭和39年10月7日	役　職	厚生文教常任委員 議会活性化副委員長
電話番号	0974-42-3255		

議員名簿

氏　名	くつかけ　よしのり 沓 掛 義 範	党　派	無所属
住　所	879-7414 千歳町前田3614番地	所属会派	政友会
生年月日	昭和31年12月14日	役　職	産業建設常任委員 議会広報編集特別委員
電話番号	0974-37-2319		

氏　名	こうじな　ふみひろ 神志那 文 寛	党　派	日本共産党
住　所	879-7111 三重町赤嶺1133番地1	所属会派	無会派
生年月日	昭和42年5月5日	役　職	産業建設常任委員
電話番号	0974-22-2911		

議員名簿

氏　名	あさくら　ひでやす 朝 倉 秀 康	党　派	無所属
住　所	879-6223 朝地町板井迫699番地	所属会派	市民クラブ
生年月日	昭和19年6月27日	役　職	総務常任委員 議会広報編集特別委員
電話番号	0974-72-0693		

氏　名	うちだ　　としかず 内 田 俊 和	党　派	無所属
住　所	879-6223 朝地町板井迫896番地	所属会派	緑政会
生年月日	昭和23年2月13日	役　職	厚生文教常任副委員長 議会広報編集特別委員長
電話番号	0974-72-0222		

議員名簿

氏　名	おの　ゆうじ 小野勇治	党　派	無所属
住　所	879-6903 清川町砂田743番地	所属会派	緑政会
生年月日	昭和26年2月4日	役　職	産業建設常任委員長 議会広報編集特別委員 議会運営委員
電話番号	0974-35-2551		

氏　名	あかみね　てるひろ 赤峰映洋	党　派	無所属
住　所	879-7311 犬飼町柴北991番地1	所属会派	三岳会
生年月日	昭和27年8月11日	役　職	総務常任委員 議会活性化委員
電話番号	097-579-7002		

議員名簿

氏　名	かわの　　ゆうじ 川 野 優 治	党　派	無所属
住　所	879-7104 三重町小坂360番地	所属会派	緑政会
生年月日	昭和32年10月24日	役　職	総務設常任委員 議会広報編集特別副委員長
電話番号	0974-22-5501		

氏　名	くどう　　ともき 工 藤 友 生	党　派	民主党
住　所	879-6432 大野町屋原1478番地1	所属会派	市民クラブ
生年月日	昭和52年2月4日	役　職	総務常任委員 議会活性化委員
電話番号	0974-34-3838		

開催趣旨

議会では、委員会において、積極的に調査を行っていますが、市民皆様の生のご意見をお聞かせいただく本日の議会報告会のような機会が大変重要であります。

本日は、平成27年度予算や６月議会の審議の結果、また議会の活動状況を報告すると同時に、市民の皆様から議会や市政に対するご意見をお聞かせいただき、今後の議会活動や市政の発展に活かしたいと考えています。

なお、本日は議員個人としての考えではなく、豊後大野市議会としての立場でご報告させていただきます。

第３回
議会報告会

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

豊後大野市議会

３月定例会の報告

３月定例会の日程

２月27日	本会議（議案上程）
３月５日	本会議（代表質問）
９日・10日	本会議（一般質問）
13日	本会議（議案質疑）
16日	常任委員会（議案審査）
18日～20日	予算委員会（議案審査）
24日	本会議（討論・採決）

３月定例会の議案

議案番号	件　　名
第1号議案	行政組織条例の一部改正について
第６号議案	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備について
第14号議案	子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の制定について
第15号議案	介護保険条例の一部改正について
第27号議案	公民館条例の一部改正について
第43号議案	平成26年度一般会計補正予算（第8号）
第49号議案	平成27年度一般会計予算
第50号議案	平成27年度国民健康保険特別会計予算
第51号議案	平成27年度後期高齢者医療特別会計予算
第60号議案	平成26年度一般会計補正予算（第9号）

平成２７年度一般会計当初予算

平成26年度当初予算との比較

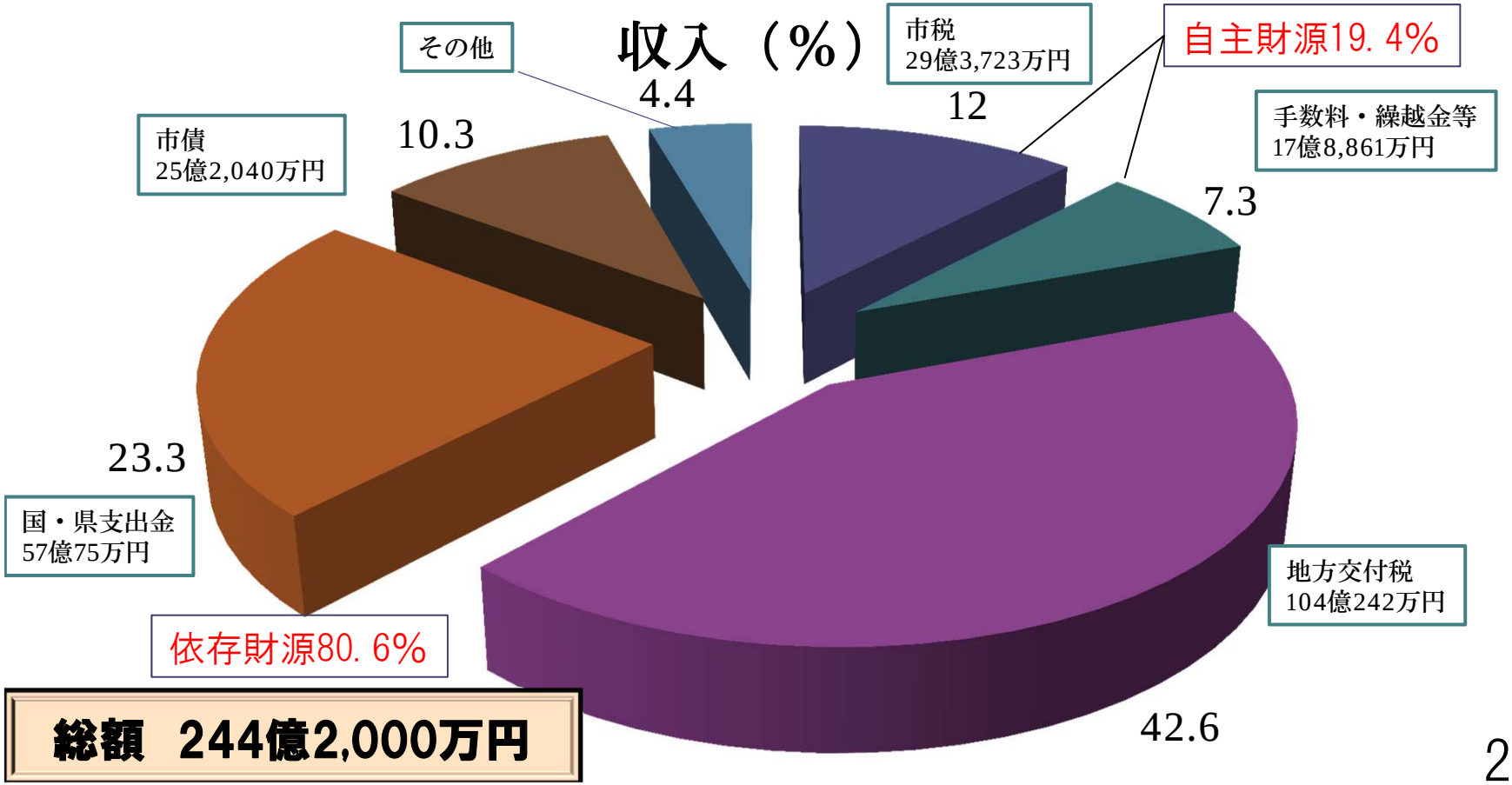
260億8,000万円

6.4%
減

16億
6,000
万円減

244億2,000万円

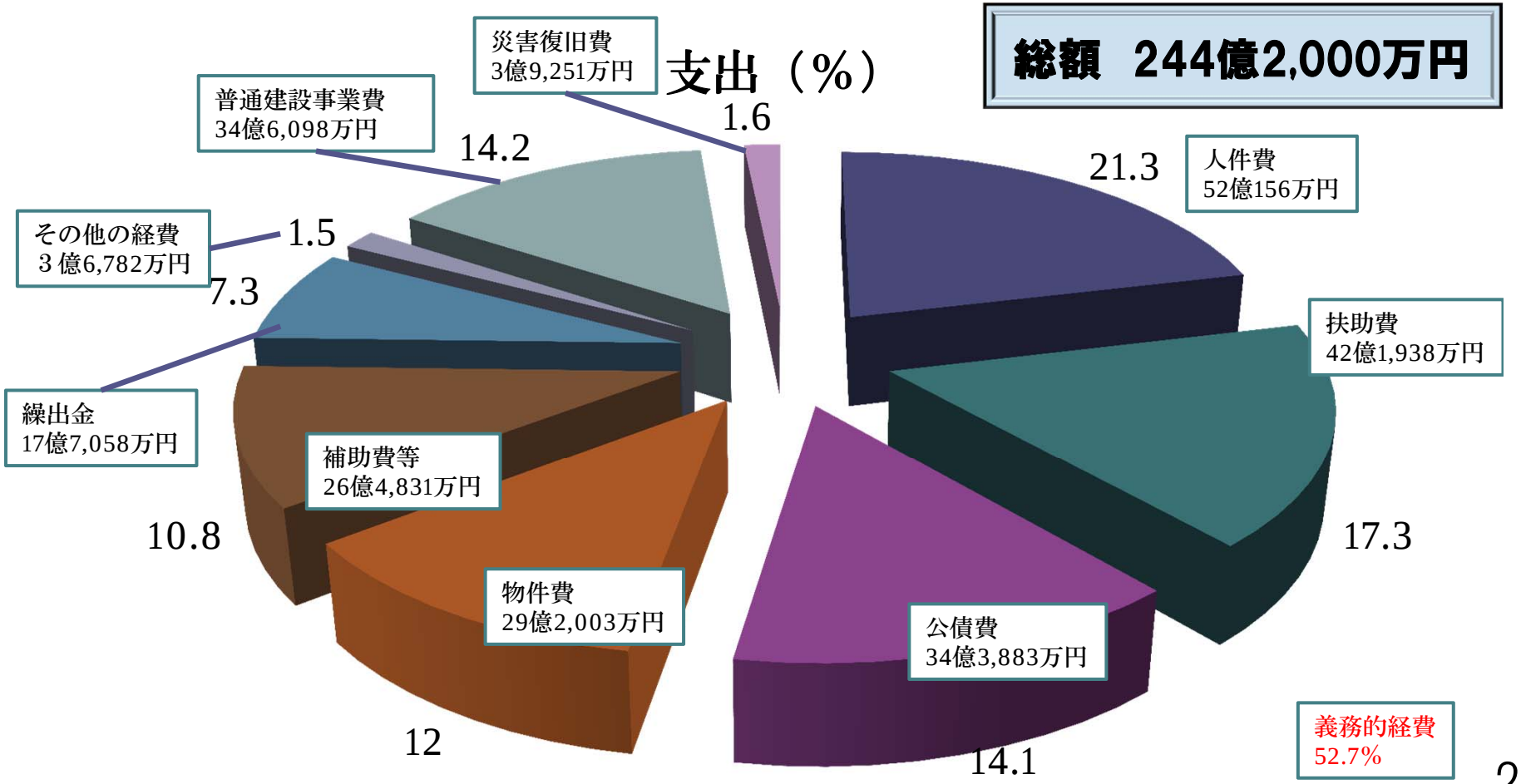
一般会計当初予算（収入）



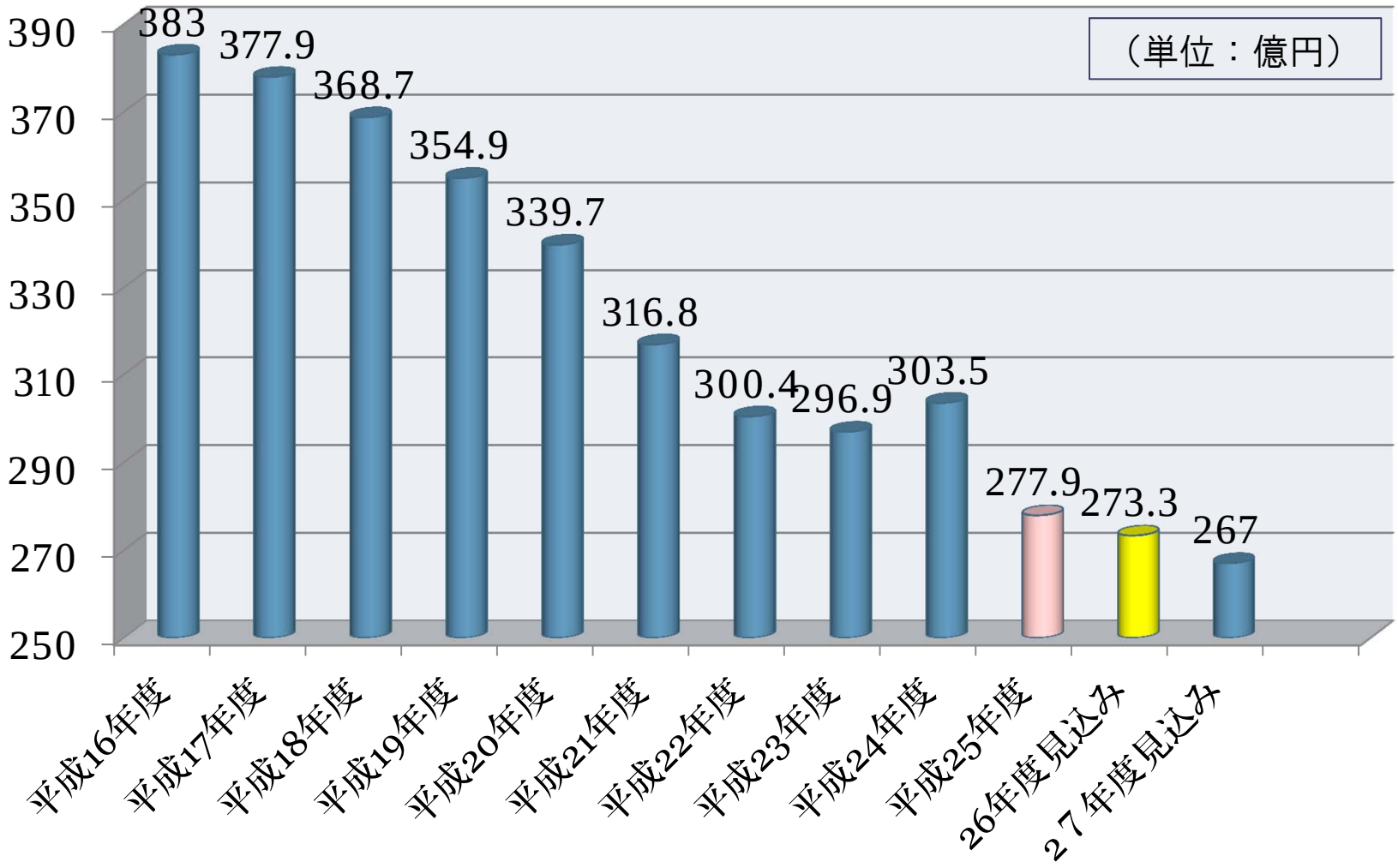
総額　244億2,000万円

一般会計当初予算（支出）

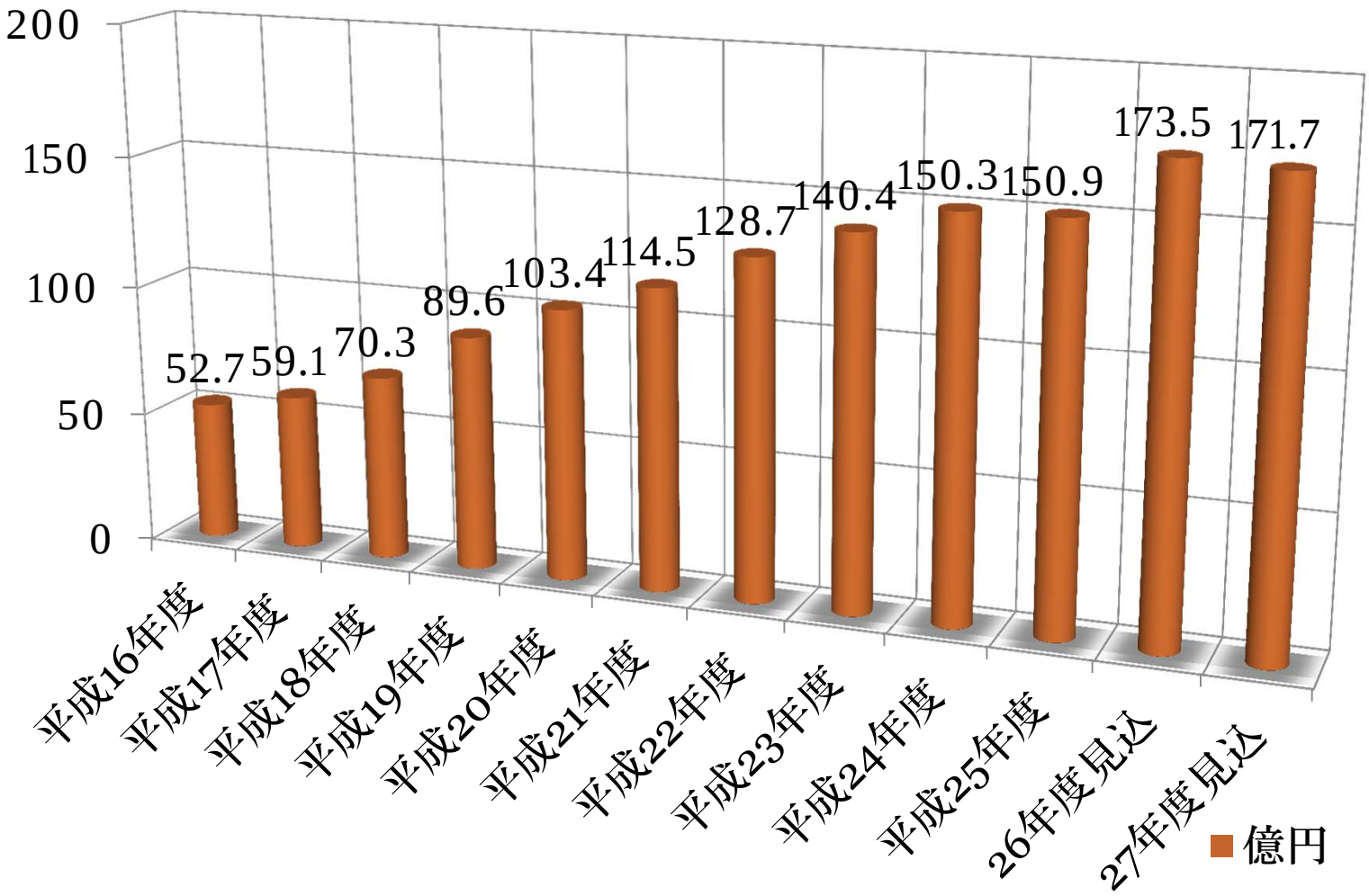
総額　244億2,000万円



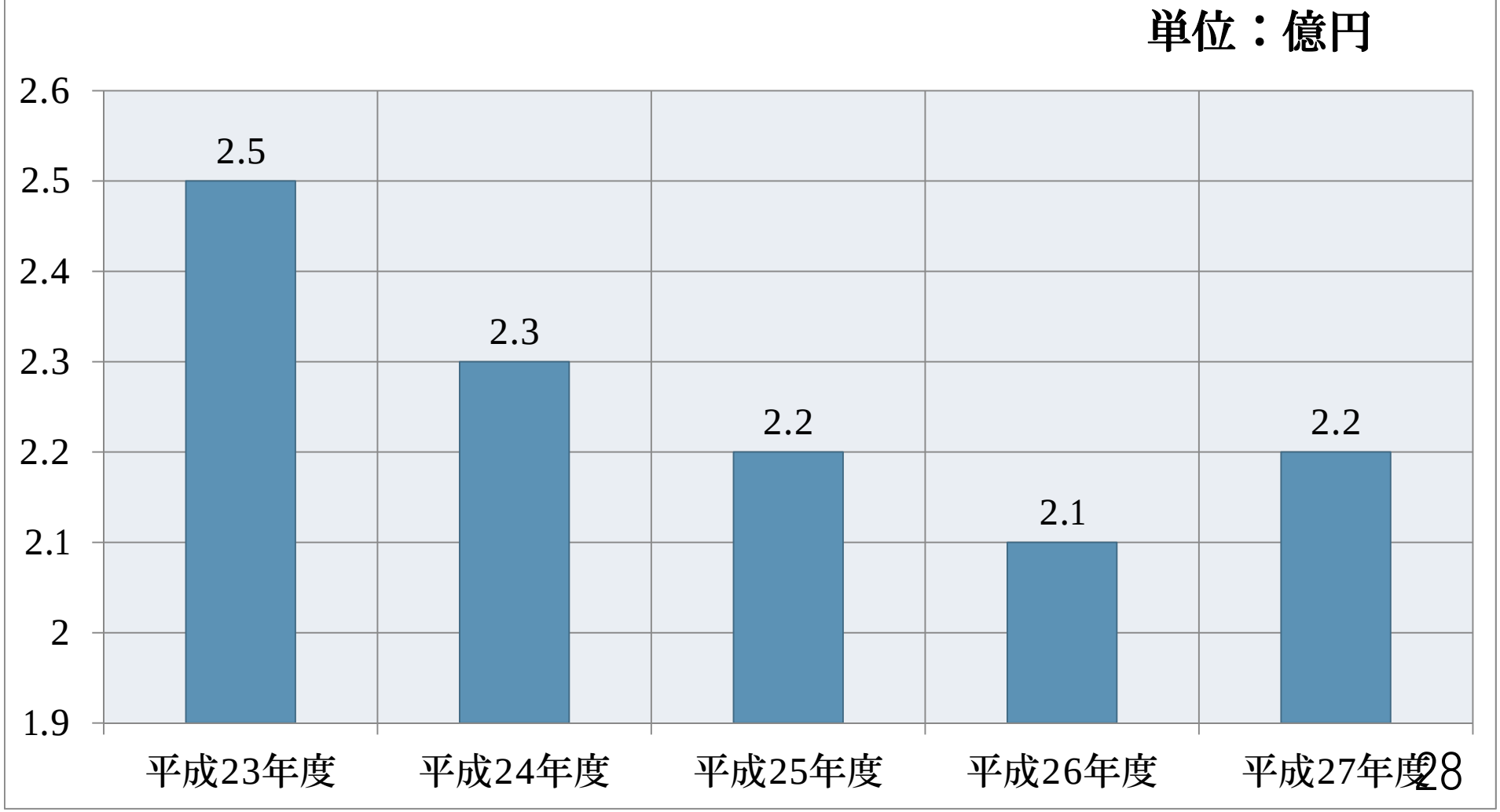
地方債の残高


（単位：億円）
390
370
350
330
310
290
270
250
383
377.9
368.7
354.9
339.7
316.8
300.4
296.9
303.5
277.9
273.3
267
平成16年度
平成17年度
平成18年度
平成19年度
平成20年度
平成21年度
平成22年度
平成23年度
平成24年度
平成25年度
26年度見込み
27年度見込み

基金の残高


200
150
100
50
0
52.7
59.1
70.3
89.6
103.4
114.5
128.7
140.4
150.3
150.9
173.5
171.7
平成16年度
平成17年度
平成18年度
平成19年度
平成20年度
平成21年度
平成22年度
平成23年度
平成24年度
平成25年度
26年度見込
27年度見込
億円

議会費の推移


単位：億円
2.6
2.5
2.4
2.3
2.2
2.1
2
1.9
2.5
2.3
2.2
2.1
2.2
平成23年度
平成24年度
平成25年度
平成26年度
平成27年度

清掃センター基幹的設備改良事業

10億2, 459万7, 000円

市有建物解体事業

旧久部小

1 億7, 940万5, 000円

三重中学校水泳プール改築事業

三重中

1 億4, 404万7, 000円

小学校建設事業

百枝小

三重東小

1 億3, 646万3, 000円

市道牛首線道路改良事業

１億円

市道南部幹線道路改良事業

8, 600万円

市道中原河屋線道路改良事業

8, 270万円

菅尾住宅建替事業

8, 026万5, 000円

認定こども園整備事業

7,181万円

携帯不感地域解消事業

三重町大白谷

6, 742万7, 000円

防災拠点再生エネルギー導入事業

4, 000万円

一般会計当初予算

可　決

反対

・マイナンバー制度へ対応するための予算が計上されていることに対して反対である。既に社会保障番号を導入しているアメリカでは個人情報の大量流出、不正使用が問題になっており、住民のプライバシーを危うくする仕組みづくりには反対である。

賛成

・商工費が減額ではあるが、平成26年度は木質バイオマス発電所用地造成事業があったことを考慮すると、平成27年度予算はぶんご大野里の旅公社やデスティネーションキャンペーンなどに向けた投資的な経費の増加は、選択と集中が表れている。また、地方創生に向けた取組も期待している。

特別会計当初予算

会計区分	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
国民健康保険	59億1,028万円	53億　203万円	6億　824万円	11.5%
後期高齢者医療	5億6,286万円	5億8,970万円	△2,683万円	△4.6%
介護保険	65億　396万円	67億8,921万円	△2億8,524万円	△4.2%
農業集落排水	2億4,613万円	2億5,253万円	△640万円	△2.5%
公共下水道	8,757万円	9,137万円	△379万円	△4.2%
浄化槽施設	4,926万円	5,077万円	△150万円	△3.0%
簡易水道	3億2,577万円	3億　300万円	2,277万円	7.5%
太陽光発電事業	1億　円	1億3,000万円	△2,999万円	△23.1%

（1万円未満切り捨て）

国民健康保険特別会計当初予算

当初予算額
59億円

反対

例えば40歳以上の夫婦と子ども２人の４人家族で収入が400万円の場合は、税額が57万1,400円となり、実に14%の負担率である。収入でも会社員などが加入する協会けんぽと比較した場合、本人の負担は約24万円で、国保の約半分となっており、国保加入者がいかに高く負担させられているかが分かる。

賛成

被保険者数の減少により国保税が減収する一方で、一人当たりの医療費が増加するという傾向が続き、国保財政を取り巻く環境が厳しさを増している中で、税率を据え置いた予算となっている。より一層の経営努力を重ねていただくことを要望して、賛成。

可　決

後期高齢者医療特別会計

反　対

この医療制度の最大の問題点は75歳以上で年齢を区切って保険制度を別建てにして囲い込んでいるため、後期高齢者が増えて、医療給付が増えれば保険料も上がり続ける。この医療制度は速やかに廃止すべきである。

賛　成

全国的に年々増加する医療費が問題となっており、持続可能な医療制度の在り方を国で議論しているが、現行制度の下、この特別会計は前年度と同率の保険料で予算編成され、さらに平成27年度から保険料の軽減対象を拡大し、低所得者への配慮もなされている。

可　決

企業会計当初予算

会計区分		平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
上水道	収益的収入	2億6,748万円	2億6,516万円	231万円	0.9%
	収益的支出	3億4,564万円	2億2,135万円	1億2,429万円	56.1%
	資本的収入	458万円	15億5,650万円	△15億5,191万円	△99.7%
	資本的支出	1億1,384万円	17億3,783万円	△16億2,399万円	△93.4%
病院事業	収益的収入	34億6,615万円	33億3,163万円	1億3,451万円	4.0%
	収益的支出	37億2,460万円	35億8,546万円	1億3,914万円	3.9%
	資本的収入	4億1,310万円	1億7,426万円	2億3,884万円	137.1%
	資本的支出	5億1,944万円	2億5,250万円	2億6,694万円	105.7%

（1万円未満切り捨て）

平成２６年度一般会計補正予算

1．9%
増

274億5,519万円

269億2,734万円

可　決

平成26年度補正予算（第8号）後との比較

介護保険条例の一部改正

賛　成

第６期における第１号被保険者の保険料率については、基準額の変更はなく月額6,250円であり、引き上げを行うことなく推移出来る背景には、平成24年に一般会計から介護保険の基金へ繰り出した４億5,000万円がある。引き続き基金の取り崩しも行うことで、月額基準額を維持するとのことであるので、賛成する。

可　決

元気学校（市内ホテルにて）

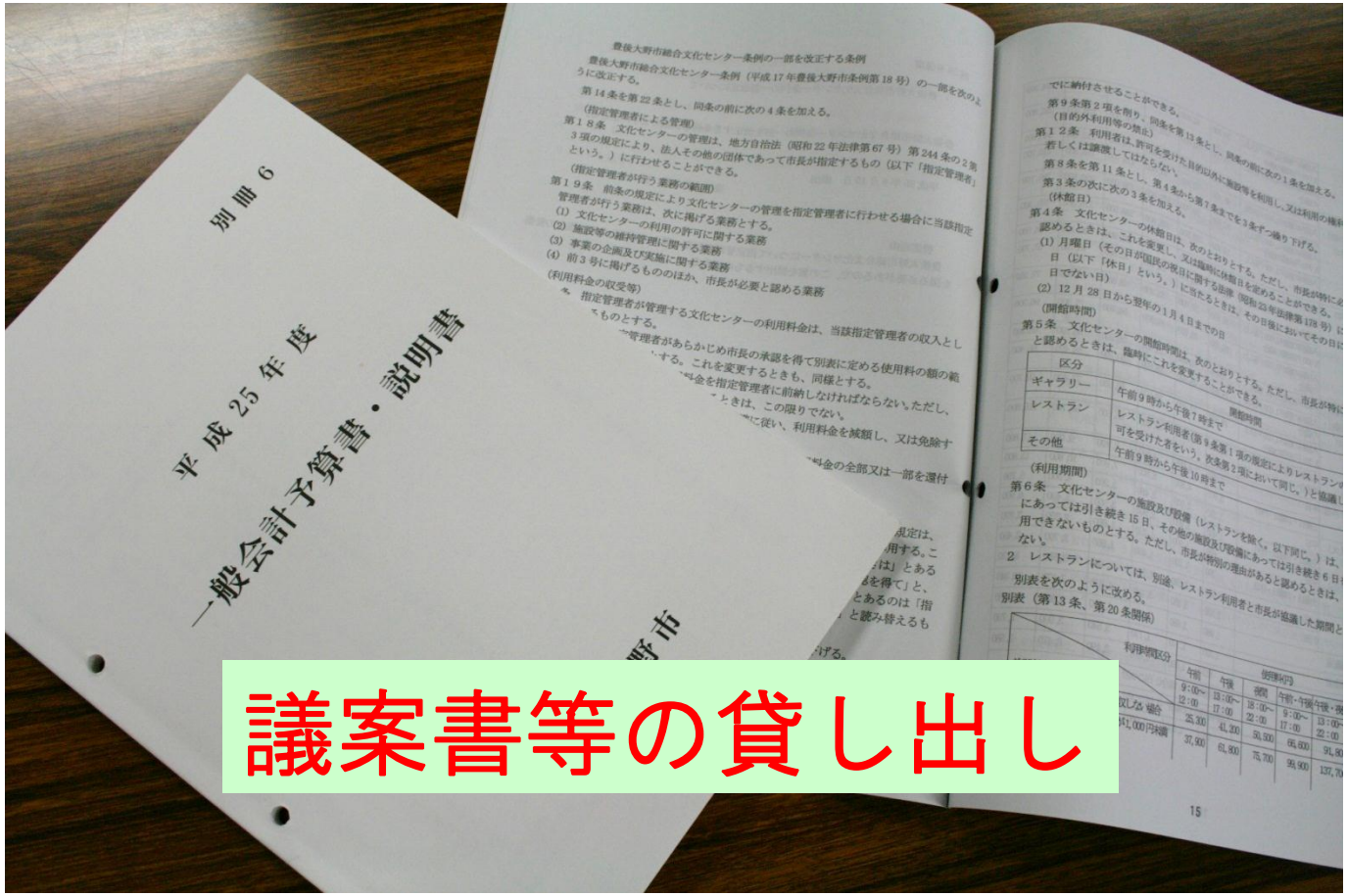
議会改革の取組

議会基本条例

平成21年４月１日	大分市議会
平成22年10月１日	佐伯市議会
平成24年10月１日	豊後大野市議会
平成25年４月１日	竹田市議会
平成25年４月１日	国東市議会
平成26年４月１日	杵築市議会
平成26年４月１日	日田市議会
平成26年10月１日	由布市議会
平成27年１月１日	豊後高田市議会
平成27年４月１日	津久見市議会

議会基本条例の制定

議会改革の取組①



議会改革の取組②

月　　日	委員会名	内　　容	月　　日	委員会名	内　　容
１月14日	総務	税務課等	８月25日	厚生文教	給食調理場
２月７日	総務	議会事務局	10月18日	産業建設	畜産
２月19日	産業建設	建設課	10月21日	厚生文教	葬斎場
４月７日	産業建設	議会報告会	11月４日	産業建設	進捗状況調査
４月17日	厚生文教	市民生活課等	11月11日	厚生文教	進捗状況調査
４月23日	産業建設	浄水場等	11月14日	総務	進捗状況調査
７月17日	厚生文教	認知症対策等	12月19日	厚生文教	清掃センター

所管事務調査の活性化

議会改革の取組③

月　日	委員会名	対象者	月　日	委員会名	対象者
１月29日	総務	まちづくり委員会	６月29日	議会活性化	市民の集い
１月30日	厚生文教	校長会役員会	12月25日	議会活性化	三重総合高校
３月26日	産業建設	集落営農法人連絡協議会			

議会改革の取組④

議長交際費
市議会の概要
委　員　会
議員紹介
議会フロアのご案内
傍聴のご案内
定例会・臨時会
議会だより
会　議　録
請願・陳情
意見書・決議
議会改革の取り組み
議会基本条例
議会報告会
議会活動トピックス
行事予定
行政視察のご案内

〒879-7198
大分県豊後大野市
三重町市場1200番地

- 議長交際費　平成26年11月分 (2014年12月3日更新)<<<NEW
- 議会だより　声のかけ橋　第42号 (2014年11月4日更新)
- 議長交際費　平成26年10月分 (2014年11月4日更新)
- 行政視察受入状況　追加 (2014年10月31日更新)
- 議長交際費　平成26年9月分 (2014年10月1日更新)
- 会議録検索・閲覧システム導入

定例会・臨時会情報

平成26年第4回定例会は、12月17日に閉会しました。
平成27年第1回定例会は、2月27日に開会予定です。
※この日程は変更になることがあります。

- 今までの定例会・臨時会はこちらから

声のかけ橋

市議会の広報紙は、定例会毎に(年4回)発行しています。

議会を傍聴しませんか

■詳しくは議会事務局まで
TEL:0974-22-1001
(内線2500～2503)

条例・規則

豊後大野市議会の条例・規則などを閲覧できます。

事務事業評価・政策提言

（資料５）

平成27年度豊後大野市事務事業評価シート（議会用）

（作成日 平成27年1月13日）

事務事業名		評価議員名	
		担当課係	

■議員評価（各議員）

■項目別評価・今後の課題

評価項目	評価結果（該当にチェック）	評価点	判断理由・評価コメント（具体的に記入すること）
必要性（この事業は自治体にとって必要か）	① 必要性が高い	20	
	② どちらかといえば必要性がある	14	
	③ どちらともいえない	10	
	④ 必要性が低い	6	
	⑤ 必要性がない	0	
妥当性（市で行わなければならないのか・民営化してもよいのでは）	① 市が行わないといけない	20	
	② どちらかといえば市で実施	14	
	③ どちらともいえない	10	
	④ 必然性が低い	6	
	⑤ 必然性がない	0	
効率性（事業の手法は効率よいが、コスト削減の余地はないか）	① 効率的である	20	
	② どちらかといえば効率的	14	
	③ どちらともいえない	10	
	④ どちらかといえば非効率的	6	
	⑤ 非効率的	0	
達成度（事業の手法は効率よいが、コスト削減の余地はないか）	① 成果を得ている	20	
	② どちらかといえば成果を得ている	14	
	③ どちらともいえない	10	
	④ どちらかといえば成果を得ていない	6	
	⑤ 不十分	0	
緊急性（他事業に優先し、実施する必要があるか）	① 緊急性が高い	20	
	② どちらかといえば緊急性がある	14	
	③ どちらともいえない	10	
	④ 緊急性が低い	6	
	⑤ 緊急性がない	0	

評価点合計	事務事業の方向性					一次議員評価
	1	拡充する	90点以上	4 見直しの上縮小する	40～54点	
	2	現状のまま継続する	75～89点	5 終期設定し終了	30～39点	
	3	改善・効率化し継続	55～74点	6 休止	20～29点	
				7 廃止	19点以下	

■議員総合評価（二次評価）　※評価判定に至った理由

（資

委員会評価報告書（議会評価報告書）

事業名	持家取得助成金事業	
議会評価	3	改善・効率化し継続

【評価説明】

本市は、昭和30年代より都市への転出などを要因として人口
近年の少子高齢化の影響も受け、加速度的に人口減少が進んで
は現在より１万人減少し、２万7,708人となることが予想され
少は、公共交通路線の廃止や商業施設の減少など様々な問題を
のことは地域の魅力の低下につながり、さらなる人口減少を生
の連鎖を生じさせる。そのため、国においても地方創生が叫ば
減少対策は喫緊の課題である。

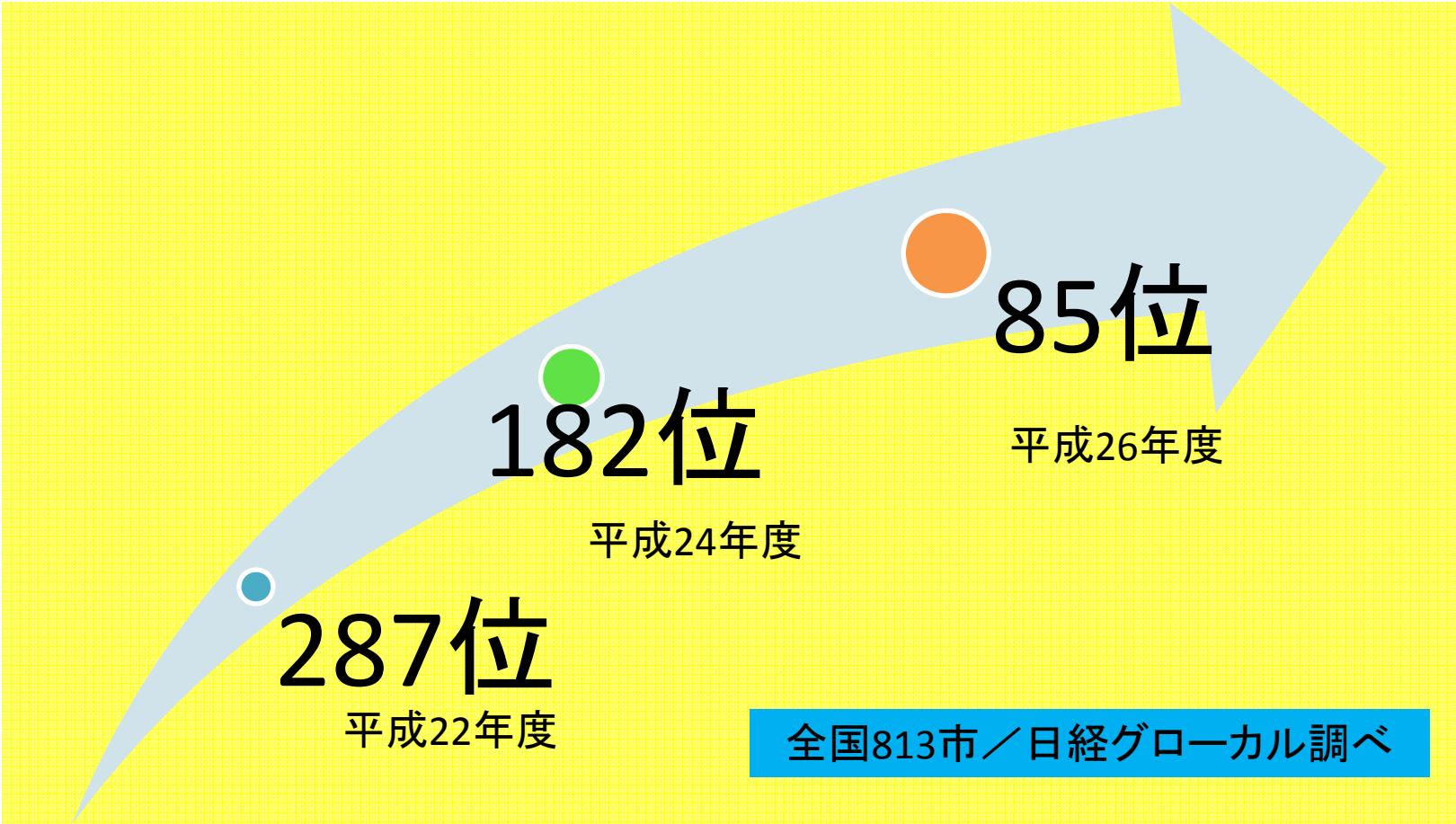
この持家取得助成金事業は、人口減少が急激に進む本市に
対策として、空き家改修補助事業とともに平成26年度から取
業である。

事業化から約９か月が経過した平成27年１月９日現在、予
して、申請金額は230万円となっており、進捗率は35％にと
訳は、新築２件、中古住宅購入１件の計３件である。本事業
は認めるものの、達成度については未だ十分な成果が得られ

本事業は本年度から始まったものであるため、今後の取り
く必要があるとし、継続とするが、事業の成果が十分に得ら
改善、効率化することを提案する。

行政視察の受入れ

豊後大野市議会の改革度

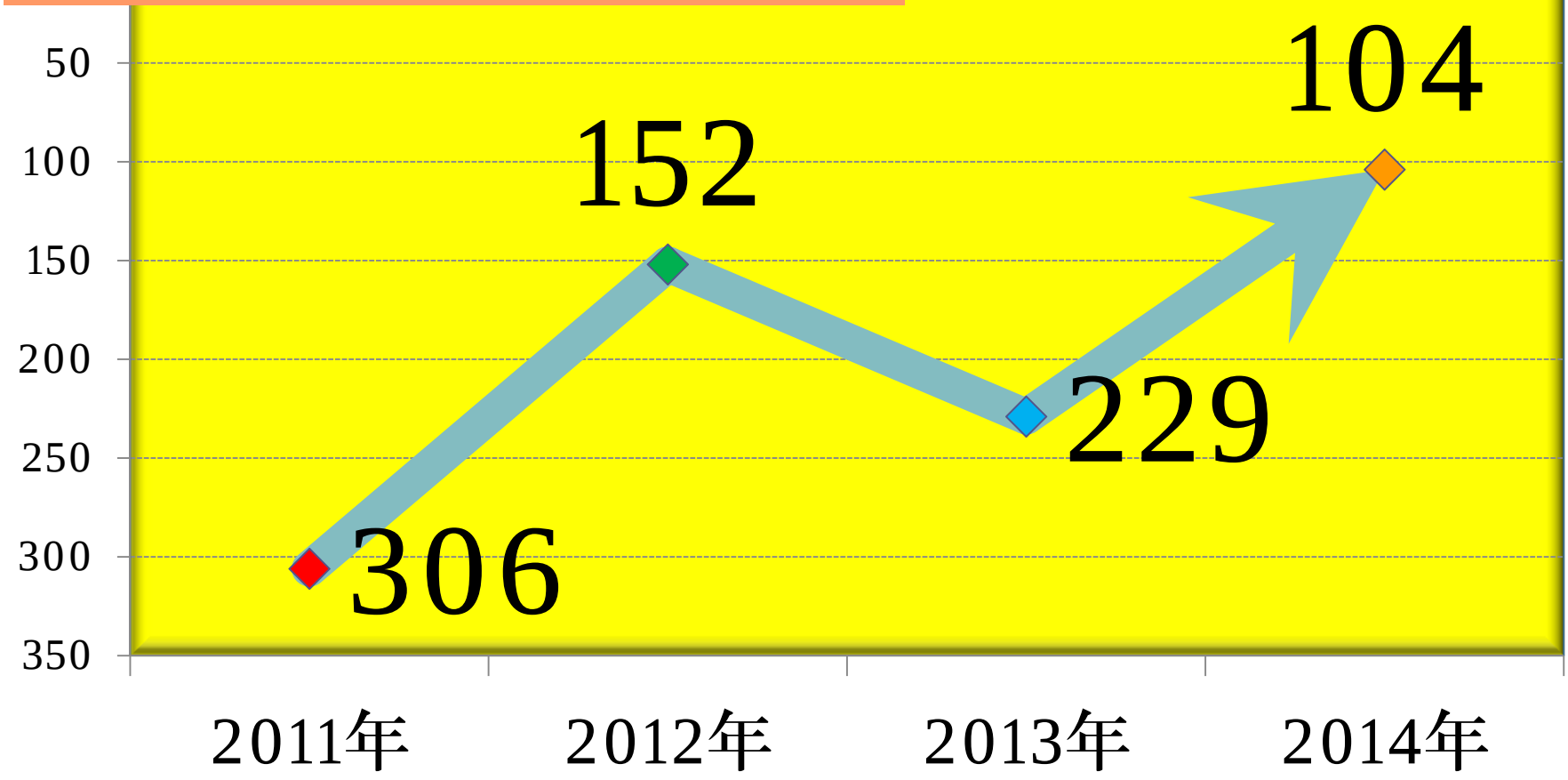


県内各市議会の改革度

県内順位	全国順位	市議会名	県内順位	全国順位	市議会名
1	３０	佐　伯	8	３６７	竹　田
2	３６	大　分	9	３９４	中　津
3	８５	豊後大野	10	５０５	別　府
4	１０２	国　東	11	６６９	津 久 見
5	１８７	日　田	12	６７６	臼　杵
6	３０６	由　布	12	６７６	豊後高田
7	３１５	杵　築	14	７５７	宇　佐

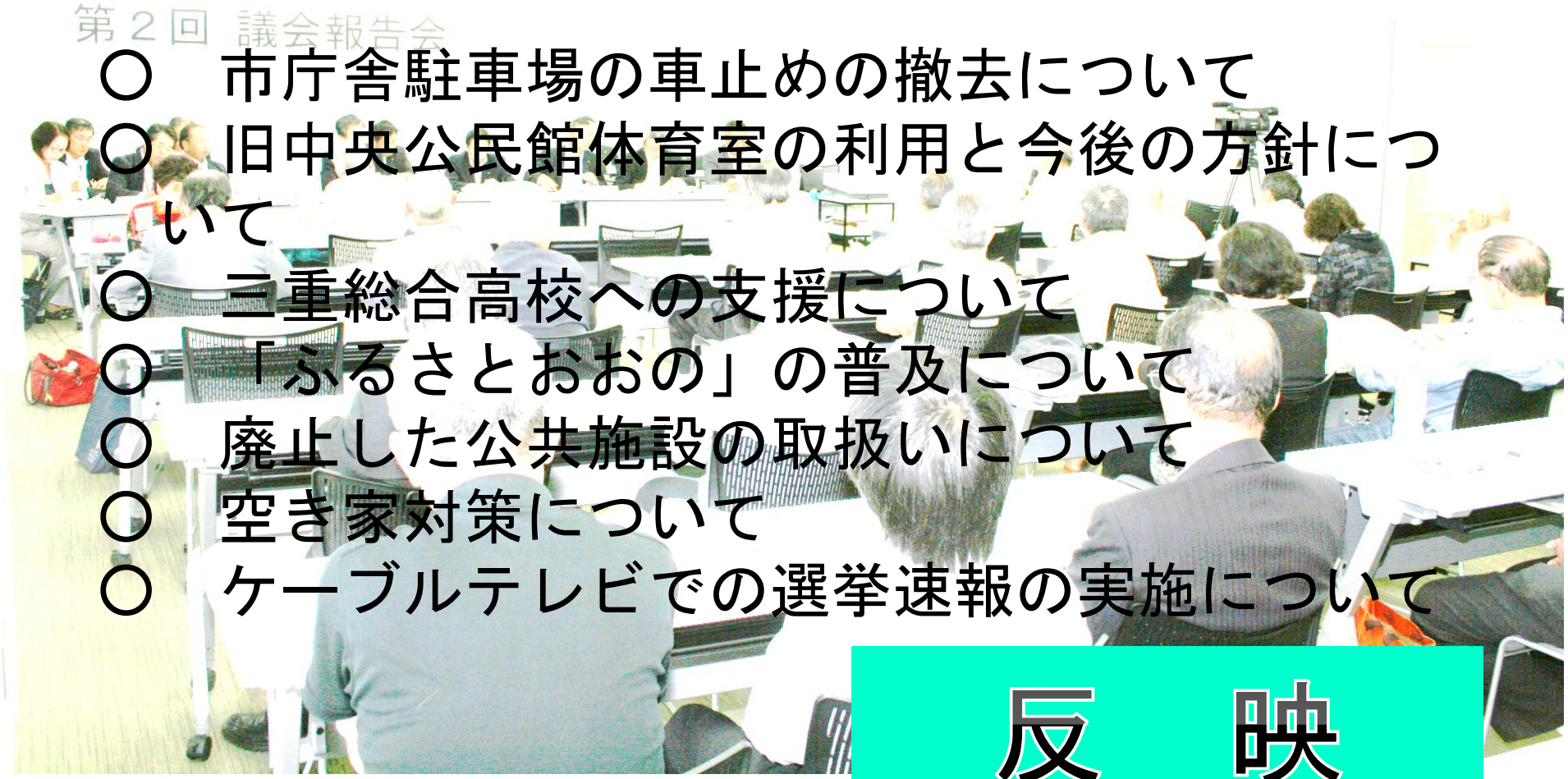
豊後大野市議会の改革度

（早稲田大学マニフェスト研究所）全国1,503議会



市民意見を市長に
定住促進に関する意見等を伝達

報告会での市民意見の反映状況



○　市庁舎駐車場の車止めの撤去について
○　旧中央公民館体育室の利用と今後の方針について
○　三重総合高校への支援について
○　「ふるさとおおの」の普及について
○　廃止した公共施設の取扱いについて
○　空き家対策について
○　ケーブルテレビでの選挙速報の実施について

反　映

報告会での市民意見の反映状況①

旧中央公民館体育室の機能を補完

反　映

報告会での市民意見の反映状況②

三重総合高校の支援

反　映

報告会での市民意見の反映状況③

ケーブルテレビでの選挙速報

反　映

傍聴をお待ちしています

総務常任委員会報告

所管

総務課	財政課	税務課
地域創生課	まちづくり推進課	情報推進課
消防本部	会計課	監査事務局
選挙管理委員会事務局	他の委員会の所管に属しない事項	

６月議会の審議状況について

第65号議案　オンブズマン条例の制定

第66号議案　総合計画策定審議会条例及び自治推進委員会条例の一部改正

第72号議案　財産の無償譲渡
（清川町桃の木台公民館用地）

オンブズマン条例の制定について

オンブズマン制度とは？

　オンブズマンが市政に関する苦情を公平かつ中立な立場から、速やかに処理し、市政の改善に関する勧告、意見などを表明することにより、市民の権利と利益を擁護するとともに、市政に対する市民の理解と信頼を高めることを目的としている。

オンブズマン条例の制定について

オンブズマンの組織などは？

① オンブズマンは、人格が高潔で社会的信望が厚く、行政に関し優れた識見を有する者のうちから、市長が議会の同意を得て委嘱するもの。
② 任期は3年。1回に限り再任できる。
③ オンブズマン2名、オンブズマンを補佐する事務局嘱託員1名、その他制度を運営する市職員（兼務）1名の4人体制で運用するもの。
④ 年間予算350万円
⑤ 導入自治体　1道3県23市区

オンブズマン条例の制定について

苦情処理の流れ

オンブズマン条例について（本会議）

Ｑ１　設置している自治体数と自治体の規模は？

Ａ１　都道府県では４団体、市区では23団体。

Ｑ２　市役所に対して市民からの苦情はどの程度あるのか？

Ａ２　メールやみんなの意見箱では昨年度49件。

オンブズマン条例について（委員会）

Ｑ１　指定管理も苦情の申立てができるのか？

Ａ１　指定管理に対する苦情も受け付けることになる。

Ｑ２　市の顧問弁護士で対処できないのか？

Ａ２　顧問弁護士は行政の立場での弁護である。

Ｑ３　嘱託職員の業務は？

Ａ３　受付やオンブズマンの下準備をする。

Ｑ４　設置の理由は？

Ａ４　まちづくり基本条例が根拠。

Ｑ５　月２回の相談日だがこなせるのか？

Ａ５　先進事例を参考に２日としている。

Ｑ６　予算を社会的資本の整備に回せないか？

Ａ６　資本整備もしっかり予算確保する。

オンブズマン条例について（委員会）

反対討論

- 他市では価値のある住民苦情は少ない。
- 他県ではオンブズマン制度を廃止した都市がある。
- 予算的に辛抱しているときに、導入することには反対。

賛成討論

- 自治推進委員会の協議を経ており、市民要望と捉える。
- 人口の多少ではなく、問題は複雑多岐にわたっている。
- 職員の負担も軽減され、本来の職務に没頭できる。

否　決

反対討論

- 厳しい財政で年間350万円かける必要性はない。費用対効果、予算を使う必要性。
- まちづくり基本条例に基づくという設置理由が形式的である。
- 新制度を導入する場合も事務事業評価と同じ思考が必要である。

オンブズマン条例について（本会議）

反対討論

- 会議録によると、行政側から用意したものを提案した上で協議している。
- 現在ある制度を充実すればよい。必要性はない。

賛成討論

- まちづくり基本条例に基づくものである。
- 自治推進委員会で設置を望む答申が出ている。

否　決

反対討論

- 公権力の代理人が公権力を監視するという背理に立脚する制度。期待できない。
- 行政が設置するものであり、恣意的に運用される恐れがある。

賛成討論

- 350万円かかろうと市民が安心して暮らせるまちづくりこそ行政である。
- 市民が安心して暮らせる仕組みづくりを行うのが役所である。

閉会中の所管事務調査について

６月２日（火）

- 所管する全ての部局の新規事業及び主要事業を調査

７月６日（月）

- 指定管理後のエイトピアの運営について調査
- 神楽会館及び朝倉文夫記念館の運営状況を調査
- 新築後の消防本部東分署について調査

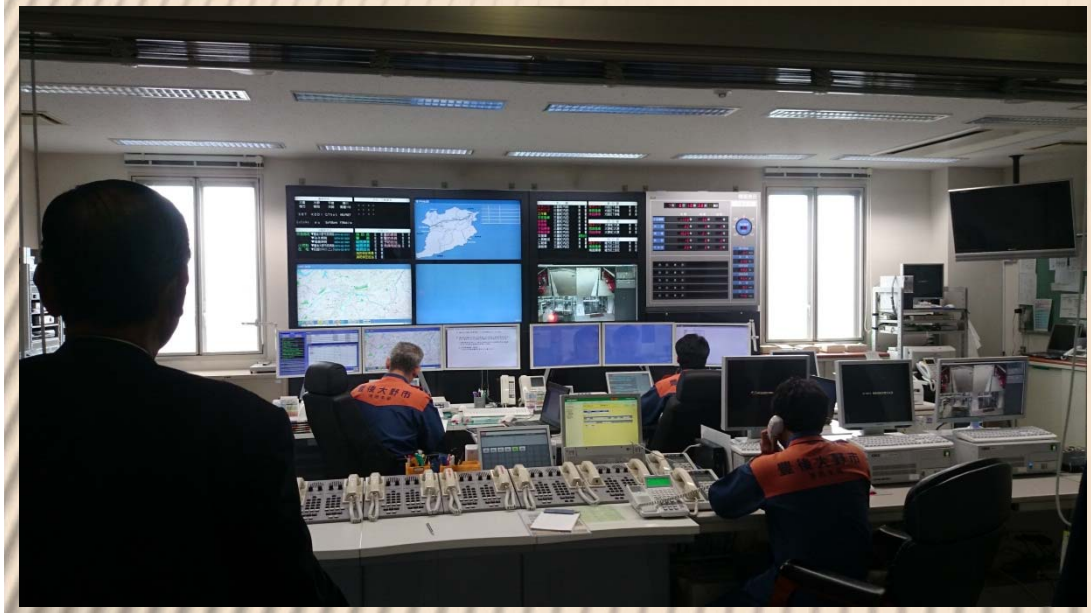
所管事務調査（エイトピアおおの）

所管事務調査（朝倉文夫記念館）

所管事務調査（神楽会館）

所管事務調査（ケーブルテレビ）

所管事務調査（消防本部）



～厚生文教常任委員会報告～

所管

市民生活課	環境衛生課	人権推進 同和対策課
社会福祉課	高齢者福祉課	市民病院
教育総務課	学校教育課	社会教育課

取組と活動について

厚生文教常任委員会では・・・
6月定例会において、議案や陳情、請願等の審査をより深く行なうための「参考人制度」を活用しました。
委員から参考人に対して活発に質疑が行われ、多くの意見が出されました。

また、所管の部署についての調査――
いわゆる所管事務調査を積極的に行っています。

付託議案審査

6月定例会において、本委員会に付託された案件は
議案5件、請願2件

病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

- 市民病院の診療科目に血液内科を追加し、血液の専門医師による診療を行うものです。
- 診療日は毎週木曜日の午後を予定しています。

介護予防拠点施設条例の一部改正について

- 「三重介護予防拠点施設ひなたぼっこ」が隣接地の新施設へ移転することに伴い、施設の名称を「地域包括ケア拠点施設ひなたぼっこ」とし、使用料を変更するものです。

請願

少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元および制度の拡充をはかるための、２０１６年度政府予算に係る意見書採択の要請

・ 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、ＯＥＣＤ諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、３０人以下学級とすること。
・ 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を２分の１に復元するとともに制度の拡充をすること。

ヘイトスピーチ対策について法整備の拡充を求める請願

・表現の自由、言論の自由に配慮しつつも、ヘイトスピーチ対策に法整備を含めた強化策を速やかに検討し実施すること。

所管事務調査の様子

環境衛生課の業務に関する調査をはじめ、保育園や学校、児童館の現地調査を実施

環境衛生課の調査

小学校の授業風景

学校関係者に質疑する委員

習字の時間を参観

児童館で説明を受ける様子

保育園

主な活動について

開催日	内容
平成27年　5月　1日	委員会構成について
平成27年　5月28日	所管事務調査（環境衛生課）
平成27年　6月26日	６月定例会付託議案審査
平成27年　7月　7日	所管事務調査（教育委員会、社会福祉課）
平成27年　8月　4日	所管事務調査（市民病院）

～これからの予定～			
9月	定例会付託議案審査	12月	定例会付託議案審査
10月	先進地行政視察	1月	所管事務調査
11月	団体との意見交換会	2月	所管事務調査
12月	所管事務調査	3月	所管事務調査

～おわり～

所管事務調査の様子

～産業建設常任委員会報告～

豊後大野市議会

所管

農業振興課	農林整備課
商工観光課	建設課
上下水道課	農業委員会

主な活動について

開催日	内容
平成26年 4月 7日	議会報告会打ち合わせ
平成26年 4月23日	所管事務調査（浄水場施工状況、大規模キク団地）
平成26年 6月20日	６月定例会付託議案審査
平成26年 9月17日	９月定例会付託議案審査
平成26年 9月18日	所管事務調査（事務事業評価）
平成26年 9月19日	所管事務調査（事務事業評価）
平成26年10月18日	第75回大分県畜産共進会
平成26年11月 4日	所管事務調査（事務事業の執行状況について）
平成26年12月10日	１２月定例会付託議案審査
平成27年 3月16日	３月定例会付託議案審査

平成27年第2回（６月）定例会付託議案

- 緒方長谷川集会所条例の廃止について
- 財産の無償譲渡（旧緒方長谷川集会所）
- 奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場条例の一部改正について
- 農業集落排水特別会計補正予算（第１号）
- 公共下水道特別会計補正予算（第１号）
- 浄化槽施設特別会計補正予算（第１号）

緒方長谷川集会所について

- 緒方長谷川集会所条例の廃止
　地元団体の長谷川地区振興協議会に無償譲渡するため条例を廃止するもの
　↓
- 財産の無償譲渡
　地域住民等の生活向上、福祉の増進、地域の交流等の拠点施設として利用するため譲渡の要望があり無償譲渡

奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場条例の一部改正

- 宿泊施設棟の機能向上と環境整備を含む改修工事を実施

奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場条例の一部改正

改修後の施設の利用期間の変更、使用料改定を行うものです。

- 利用期間

　7月1日～9月30日まで　→　3月1日～12月28日まで延長

区分	単位	使用料
ツリー型ハウス	1棟	7,560円
ドミトリー棟	1人	2,700円
ログハウス	1人	ツイン利用の場合　8,640円 ※3人目以降1人につき　2,700円
キャンピングハウス	1棟	10,800円 ※ペット持込み（犬・猫に限る。）の場合 1頭（匹）につき　2,700円
自転車	1台	1時間につき　100円
バーベキューサイト	1人	2時間につき　300円
ドッグラン	1頭（匹）	宿泊外者　90分につき　900円

～おわり～

ご静聴ありがとうございました

発言におけるお願い

○　できるだけ多くの方が発言できるよう、簡潔（３分以内）にお願いします。

○　挙手の上、司会者の指名を受けてから、お名前を言ってお話しください。

第２部

意見交換

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

豊後大野市議会

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

テーマ①

議員定数

豊後大野市議会

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

議員定数の推移

平成１１年１０２人

合併直前　　９２人

平成１７年　３１人

平成２１年　２４人

平成２５年　２２人

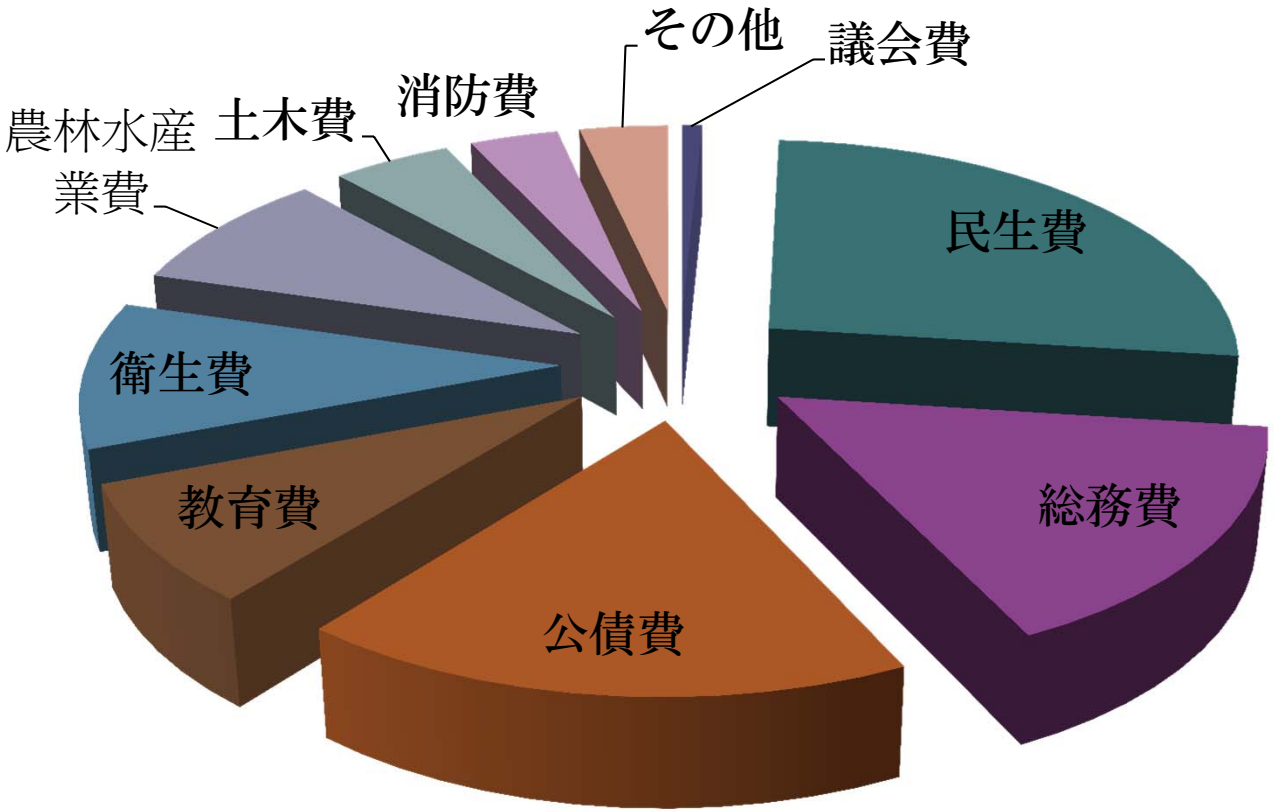
議会費減少率ランキング

（平成11年→平成21年）

	市　名	都道府県名	減少率
1	夕張市	北海道	▲７８．１％
2	天草市	熊本県	▲７５．２％
3	佐渡市	新潟県	▲７１．９％
4	大仙市	秋田県	▲７１．９％
5	北杜市	山梨県	▲７１．２％
6	横手市	秋田県	▲６９．７％
7	由利本荘市	秋田県	▲６９．１％
8	五島市	長崎県	▲６９．０％
9	栗原市	宮城県	▲６８．３％
10	豊後大野市	大分県	▲６８．１％

（日経グローカル調査）

議会費は決算総額の0.8%



県下の議員定数

		人　　口	定　　数（順位）	議員一人当たりの人口
1	大　　分	478, 700人（１位）	４４人	10, 879人（１）
2	中　　津	85, 358人（３位）	２６人	3, 283人（３）
	佐　　伯	76, 013人（４位）	２６人	2, 923人（５）
4	別　　府	120, 933人（２位）	２５人	4, 837人（２）
5	宇　　佐	58, 800人（６位）	２４人	2, 450人（６）
6	日　　田	69, 374人（５位）	２２人	3, 153人（４）
	豊後大野	38, 635人（８位）	２２人	1, 756人（８）
	由　　布	35, 559人（９位）	２２人	1, 616人（10）
9	国　　東	30, 365人（11位）	２０人	1, 518人（11）
10	臼　　杵	40, 940人（７位）	１８人	2, 274人（７）
	杵　　築	30, 944人（10位）	１８人	1, 719人（９）
	竹　　田	23, 793人（12位）	１８人	1, 321人（13）
	豊後高田	23, 593人（13位）	１８人	1, 307人（14）
14	津 久 見	19, 285人（14位）	１４人	1, 377人（12）

常任委員会における委員数

	定　数	委員会数	１委員会の委員数		定　数	委員会数	１委員会の委員数
大　　分	４４	5	８～９	竹　　田	１８	3	6
別　　府	２５	3	８～９	豊後高田	１８	3	6
中　　津	２６	4	６～７	杵　　築	１８	3	6
日　　田	２２	3	７～８	宇　　佐	２４	3	8
佐　　伯	２６	4	６～７	豊後大野	２２	3	７～８
臼　　杵	１８	3	6	由　　布	２２	3	７～８
津 久 見	１４	2	7	国　　東	２０	3	６～７

議員定数の改正

平成２４年　地方自治法の改正

人口５万人以下
２６人の上限

撤　廃

議員報酬の状況

	議　長	副議長	議　員	政務活動費（年）
大分市	７６６，０００円	６９５，０００円	６４１，０００円	１，２００，０００円
別府市	５５１，３４８円	４９６，７３７円	４６３，８５４円	４８０，０００円
中津市	４４８，０００円	４０６，０００円	３８８，０００円	１００，０００円
日田市	４４７，０００円	３９３，０００円	３８２，０００円	２４０，０００円
佐伯市	４３４，０００円	３９１，０００円	３６８，０００円	２００，０００円
臼杵市	４２０，０００円	３６５，０００円	３４０，０００円	なし
津久見市	３８３，０００円	３３３，０００円	３１０，０００円	なし
竹田市	４０２，０００円	３６２，０００円	３４０，０００円	１４０，０００円
豊後高田市	４００，０００円	３６０，０００円	３４０，０００円	１００，０００円
杵築市	４１０，０００円	３６０，０００円	３４０，０００円	１８０，０００円
宇佐市	４１５，０００円	３７５，０００円	３５５，０００円	２４０，０００円
由布市	３９０，０００円	３５０，０００円	３３０，０００円	なし
国東市	３９０，０００円	３４０，０００円	３２０，０００円	１８０，０００円
豊後大野市	３７９，０００円	３４０，０００円	３２１，０００円	なし

発言におけるお願い

○　できるだけ多くの方が発言できるよう、簡潔（３分以内）にお願いします。

○　挙手の上、司会者の指名を受けてから、お名前を言ってお話しください。

②地域創生に向けて

わが町の夢を語ろう

豊後大野市議会

10th ANNIVERSARY

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

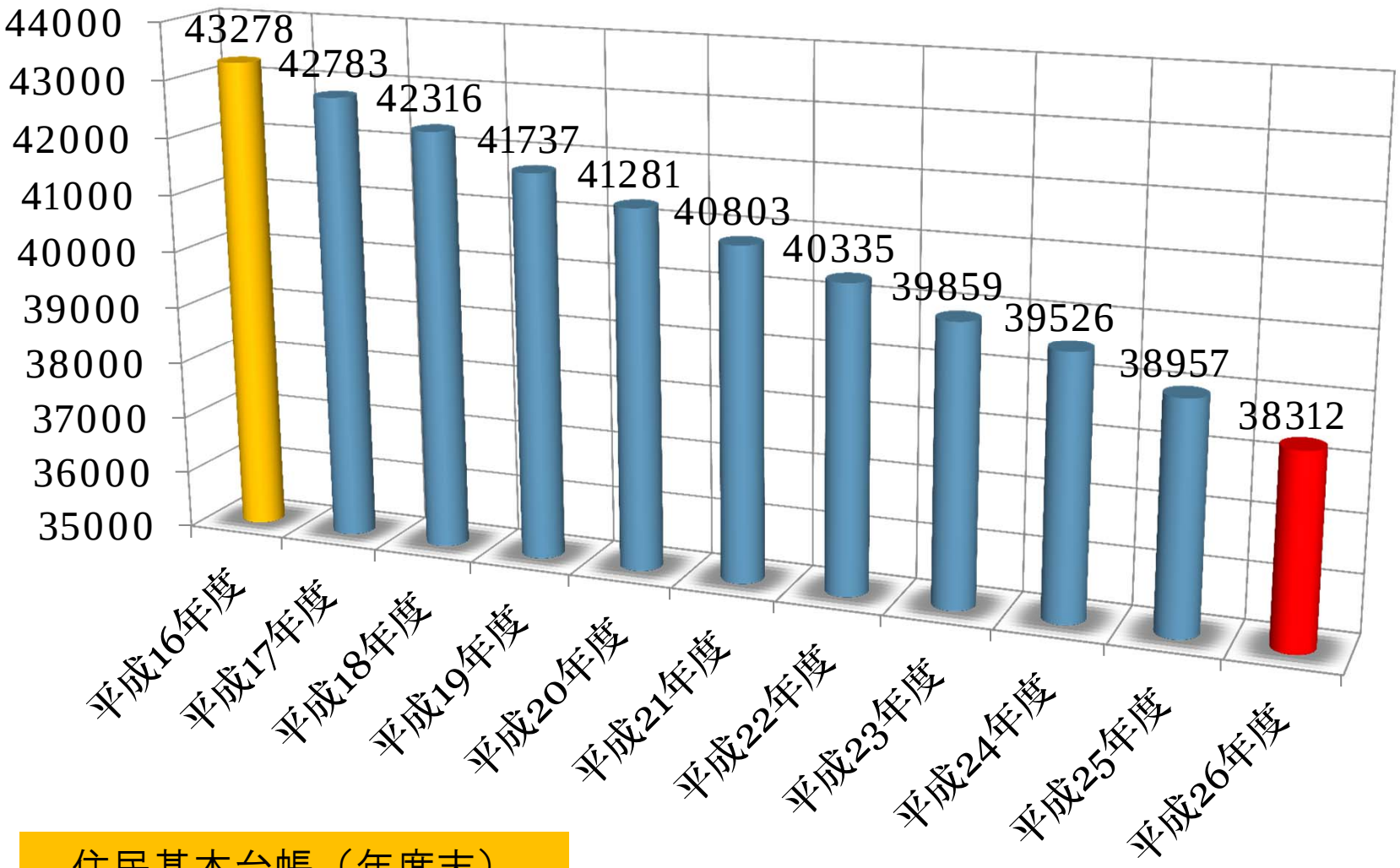
地域活性化！ストップ人口減少！

住み続けたいまち

住みたいまち

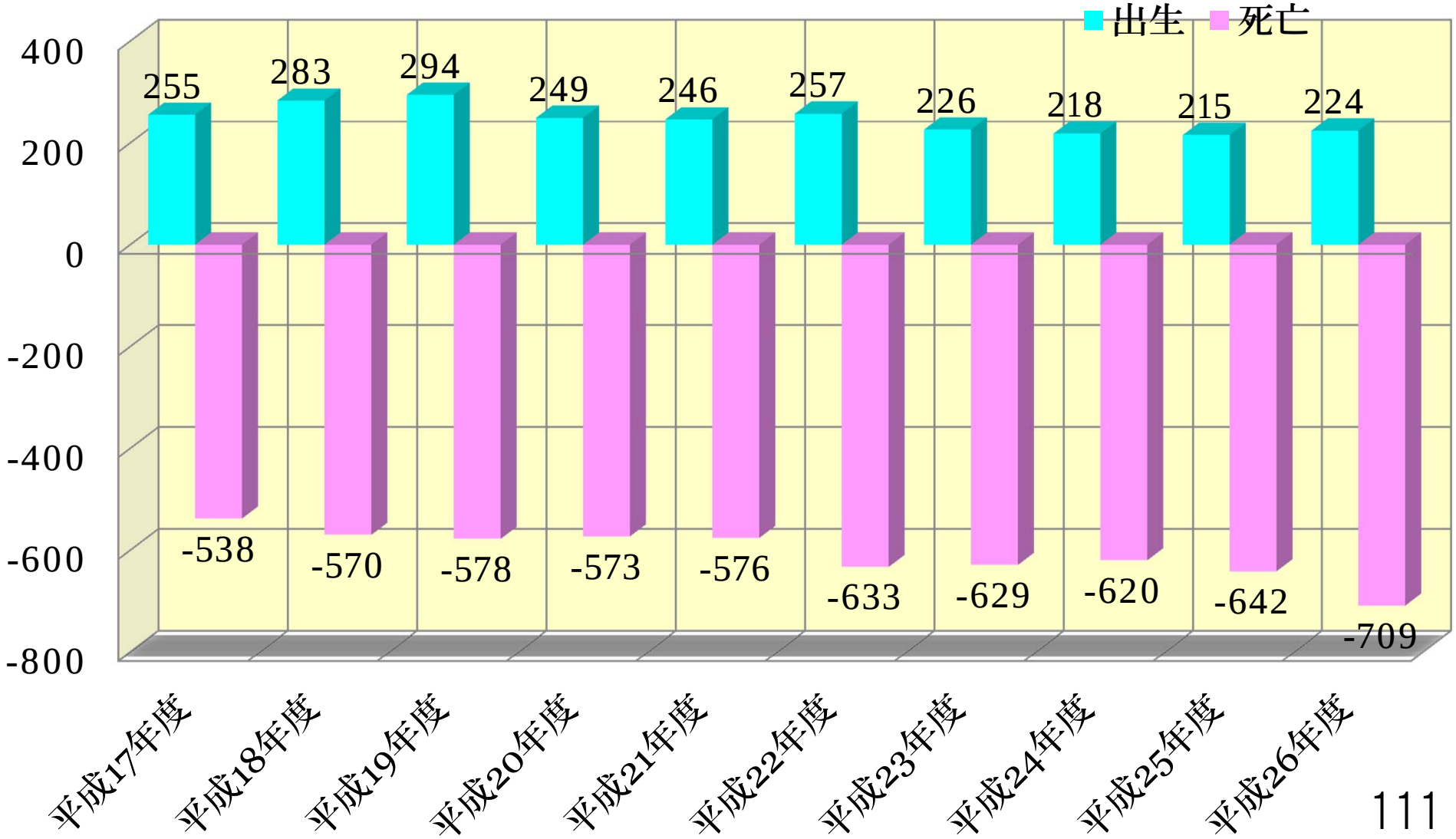
帰りたいまち

合併後の人口の推移

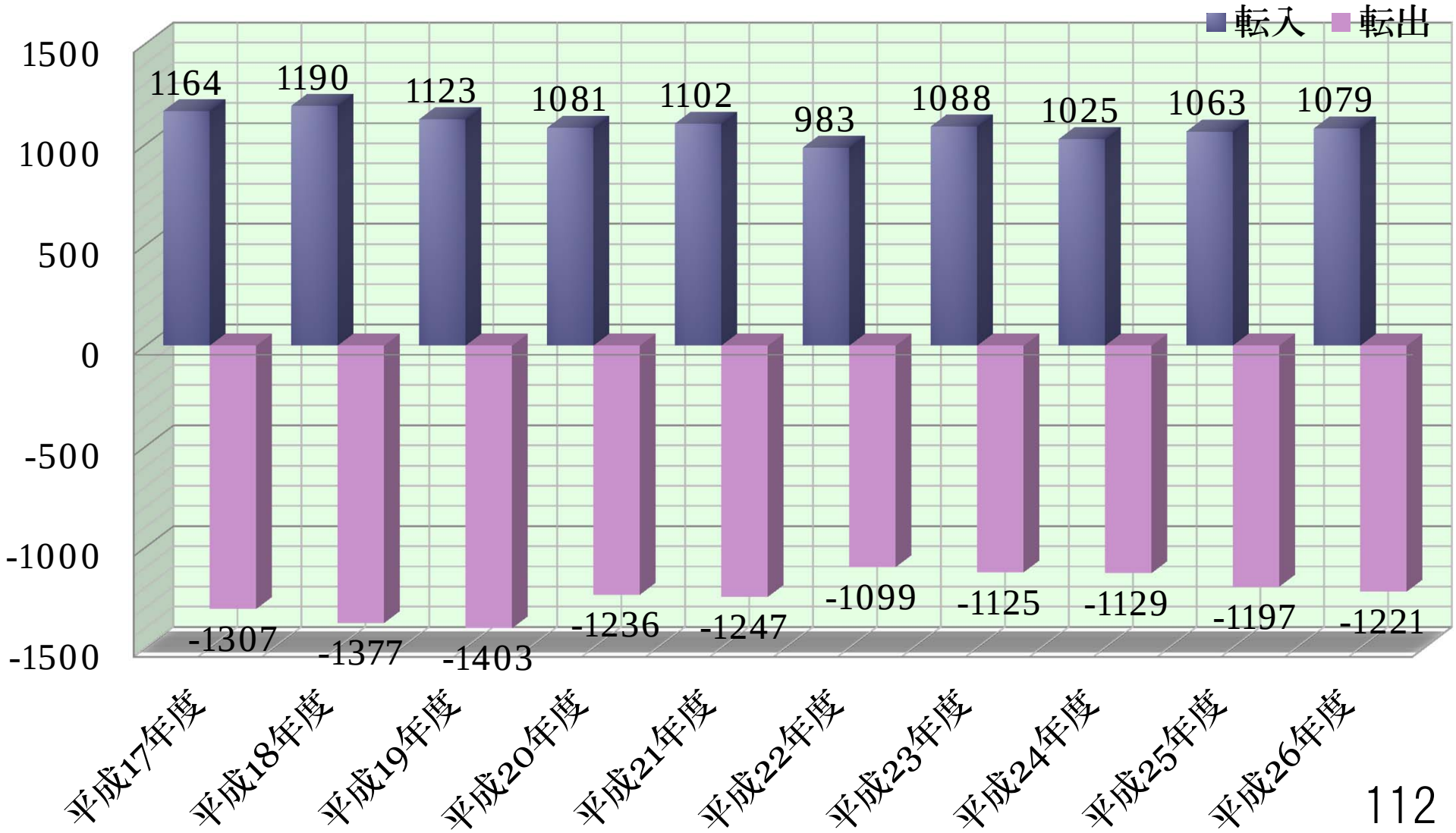


住民基本台帳（年度末）

自然動態による減少


出生
死亡
400
200
0
-200
-400
-600
-800
255
283
294
249
246
257
226
218
215
224
-538
-570
-578
-573
-576
-633
-629
-620
-642
-709
平成17年度
平成18年度
平成19年度
平成20年度
平成21年度
平成22年度
平成23年度
平成24年度
平成25年度
平成26年度

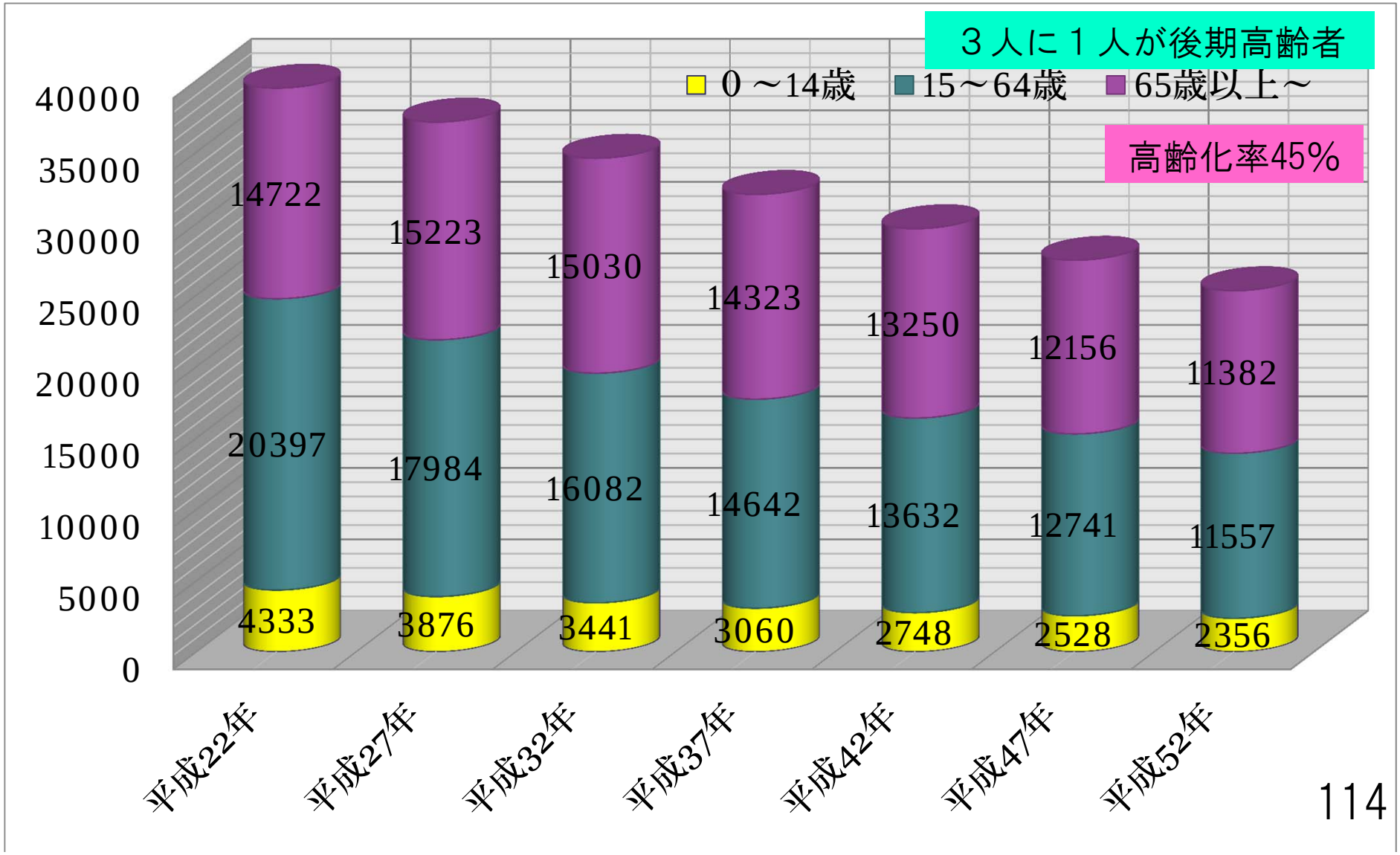
社会動態による減少


転入
転出
1500
1000
500
0
-500
-1000
-1500
1164
1190
1123
1081
1102
983
1088
1025
1063
1079
-1307
-1377
-1403
-1236
-1247
-1099
-1125
-1129
-1197
-1221
平成17年度
平成18年度
平成19年度
平成20年度
平成21年度
平成22年度
平成23年度
平成24年度
平成25年度
平成26年度

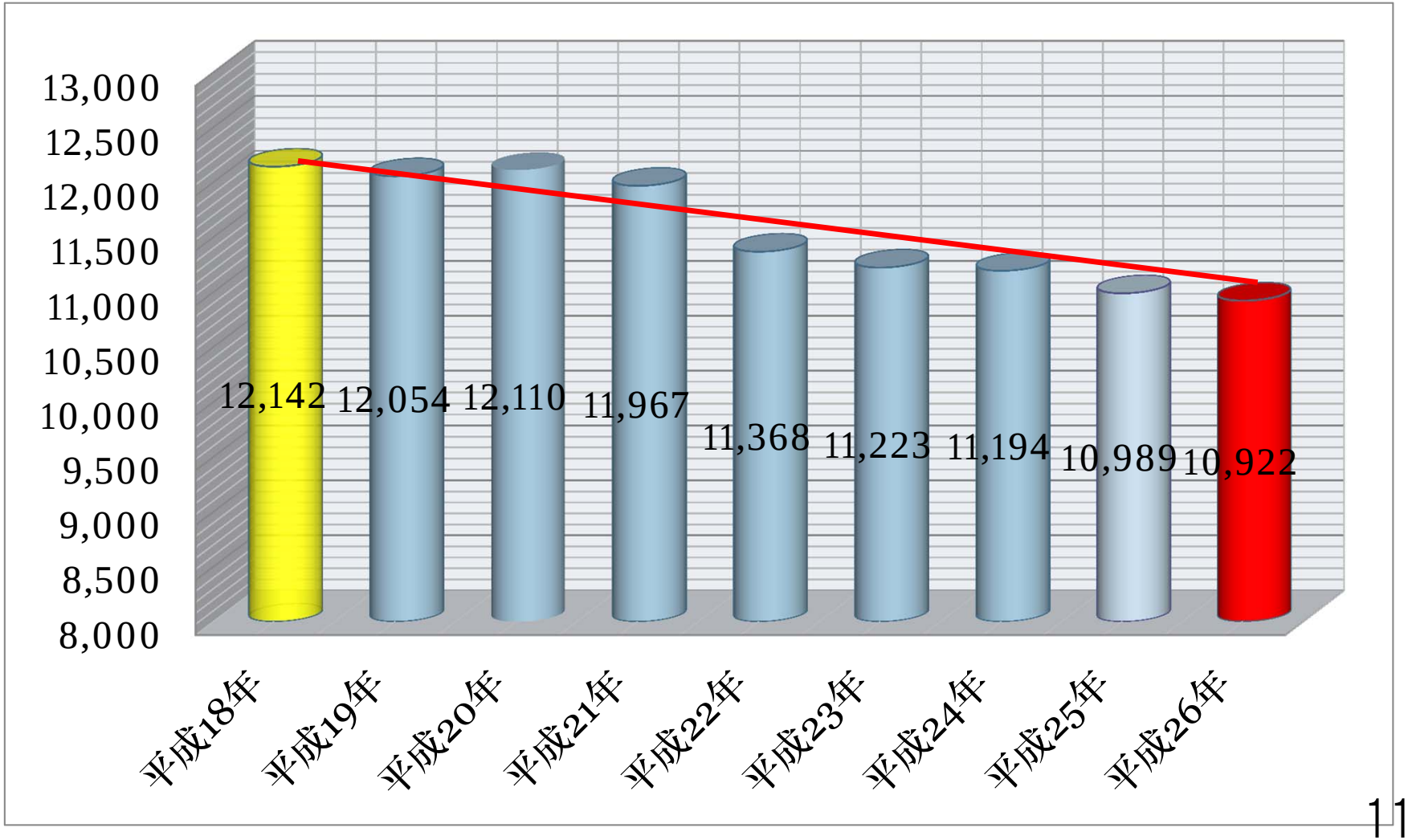
将来推計人口（総人口）

国立社会保障・人口問題研究所
40,000
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
39,452
37,083
34,553
32,025
29,630
27,425
25,295
平成22年
平成27年
平成32年
平成37年
平成42年
平成47年
平成52年

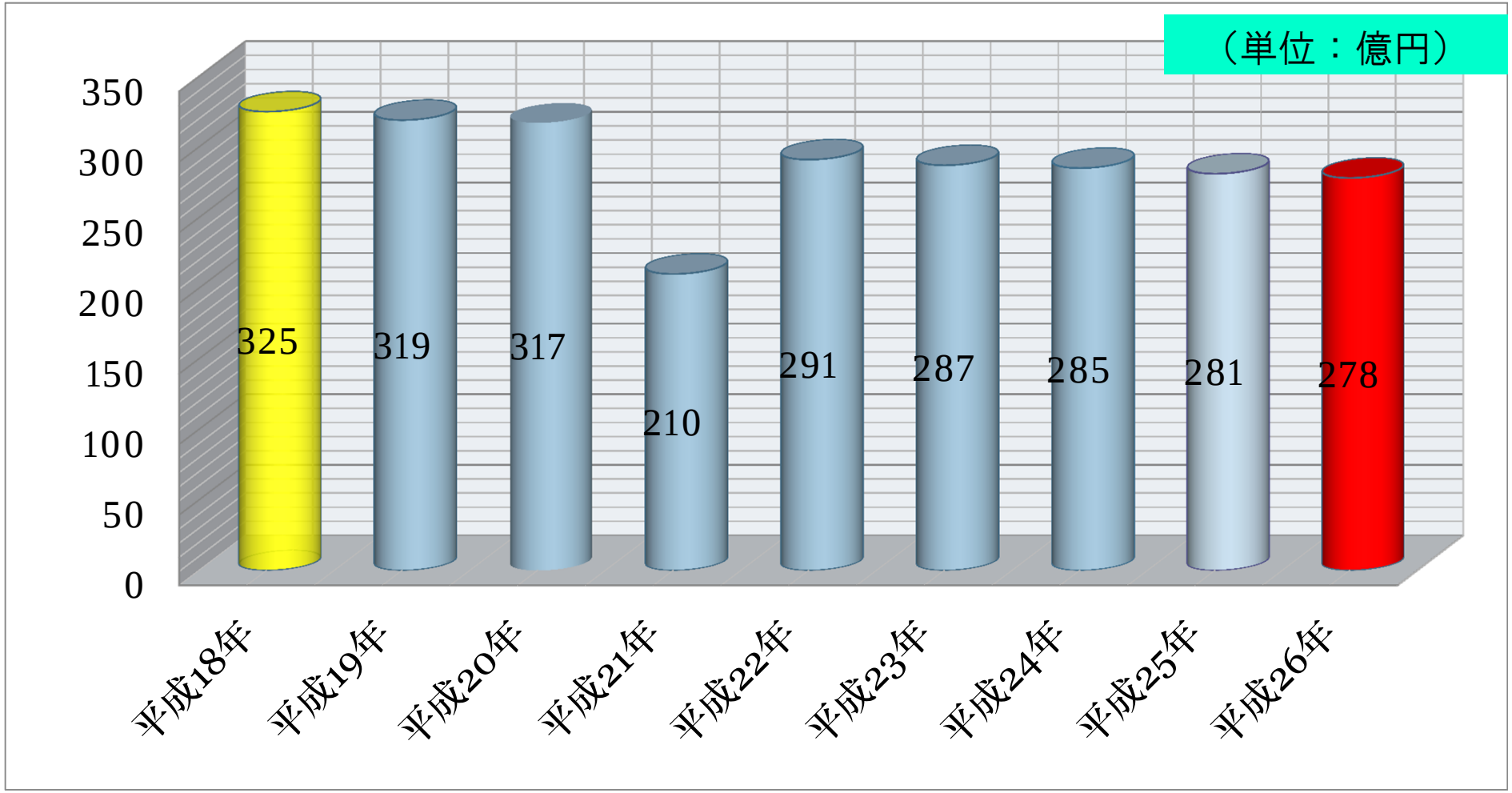
将来推計人口（年代別）


３人に１人が後期高齢者
高齢化率45%
0～14歳
15～64歳
65歳以上～
40000
35000
30000
25000
20000
15000
10000
5000
0
14722
15223
15030
14323
13250
12156
11382
20397
17984
16082
14642
13632
12741
11557
4333
3876
3441
3060
2748
2528
2356
平成22年
平成27年
平成32年
平成37年
平成42年
平成47年
平成52年

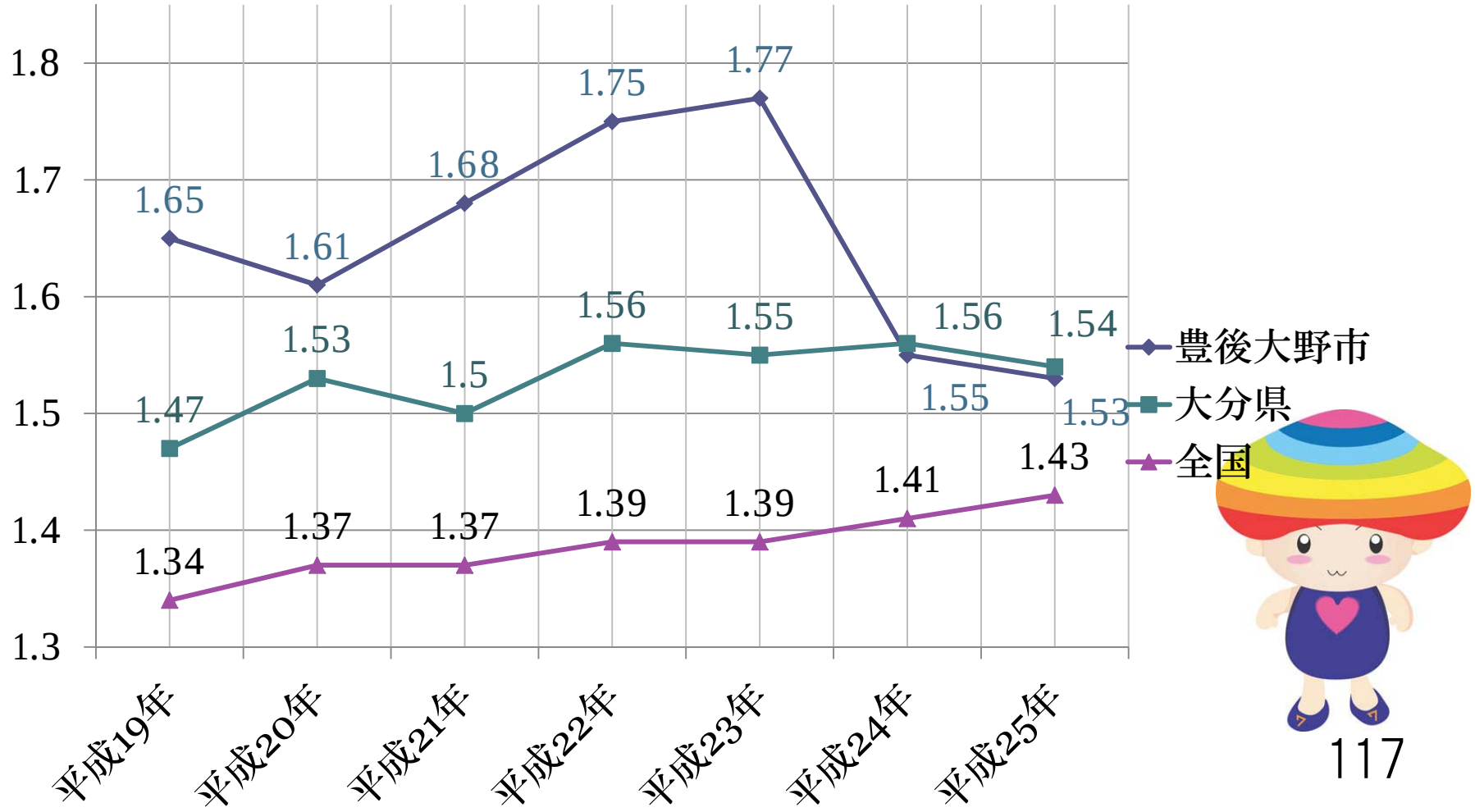
納税義務者の推移


13,000
12,500
12,000
11,500
11,000
10,500
10,000
9,500
9,000
8,500
8,000
12,142
12,054
12,110
11,967
11,368
11,223
11,194
10,989
10,922
平成18年
平成19年
平成20年
平成21年
平成22年
平成23年
平成24年
平成25年
平成26年

総所得金額の推移


（単位：億円）
350
300
250
200
150
100
50
0
325
319
317
210
291
287
285
281
278
平成18年
平成19年
平成20年
平成21年
平成22年
平成23年
平成24年
平成25年
平成26年

合計特殊出生率

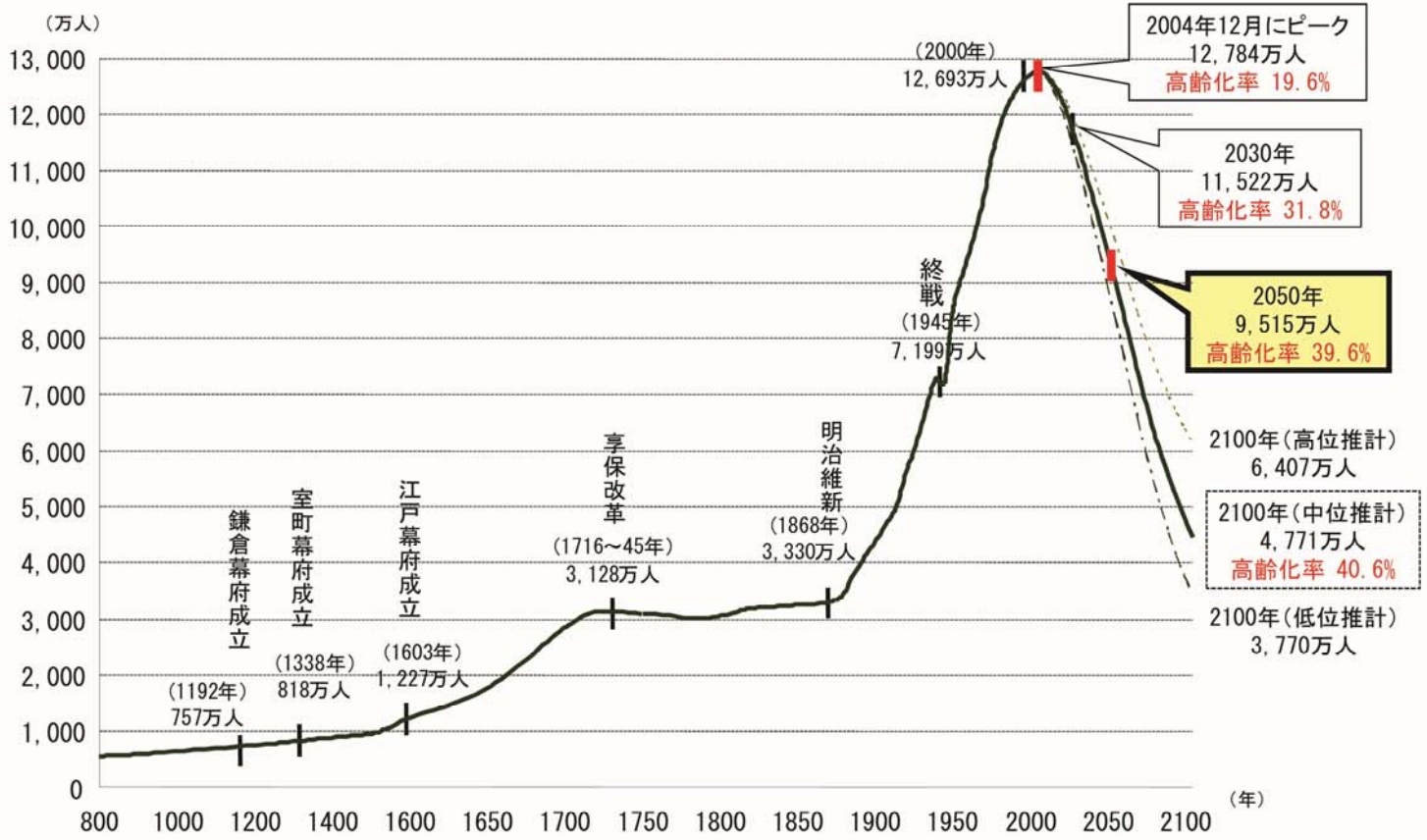

1.8
1.7
1.6
1.5
1.4
1.3
1.65
1.61
1.68
1.75
1.77
1.55
1.53
1.47
1.53
1.5
1.56
1.55
1.56
1.54
1.34
1.37
1.37
1.39
1.39
1.41
1.43
平成19年
平成20年
平成21年
平成22年
平成23年
平成24年
平成25年
豊後大野市
大分県
全国

第Ⅰ章　長期展望の前提となる大きな潮流

我が国の人口は長期的には急減する局面に

国土交通省

○日本の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく可能性。
この変化は千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



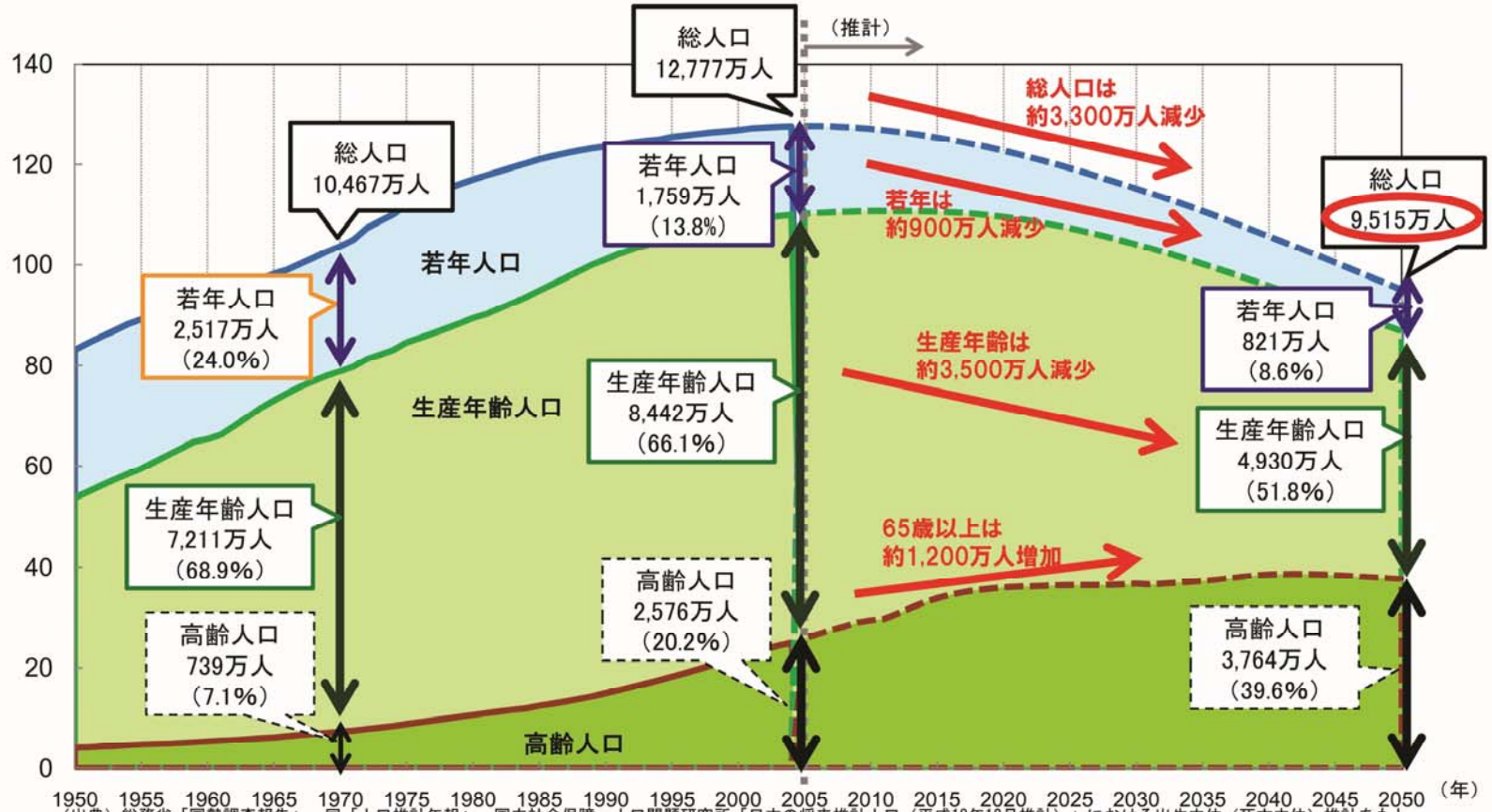
（出典）総務省「国勢調査報告」、同「人口推計年報」、同「平成12年及び17年国勢調査結果による補間推計人口」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」（1974年）をもとに、国土交通省国土計画局作成

第Ⅰ章 長期展望の前提となる大きな潮流

2050年には日本の総人口は3,300万人減少

国土交通省

○日本の総人口は、2050年には、9,515万人と約3,300万人減少（約25.5%減少）。
○65歳以上人口は約1,200万人増加するのに対し、生産年齢人口（15-64歳）は約3,500万人、若年人口（0-14歳）は約900万人減少する。その結果、高齢化率でみればおよそ20%から40%へと高まる。



（出典）総務省「国勢調査報告」、同「人口推計年報」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」における出生中位（死亡中位）推計をもとに、国土交通省国土計画局作成
（注１）「生産年齢人口」は15～64歳の者の人口、「高齢人口」は65歳以上の者の人口
（注２）（ ）内は若年人口、生産年齢人口、高齢人口がそれぞれ総人口のうち占める割合
（注３）2005年は、年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めている

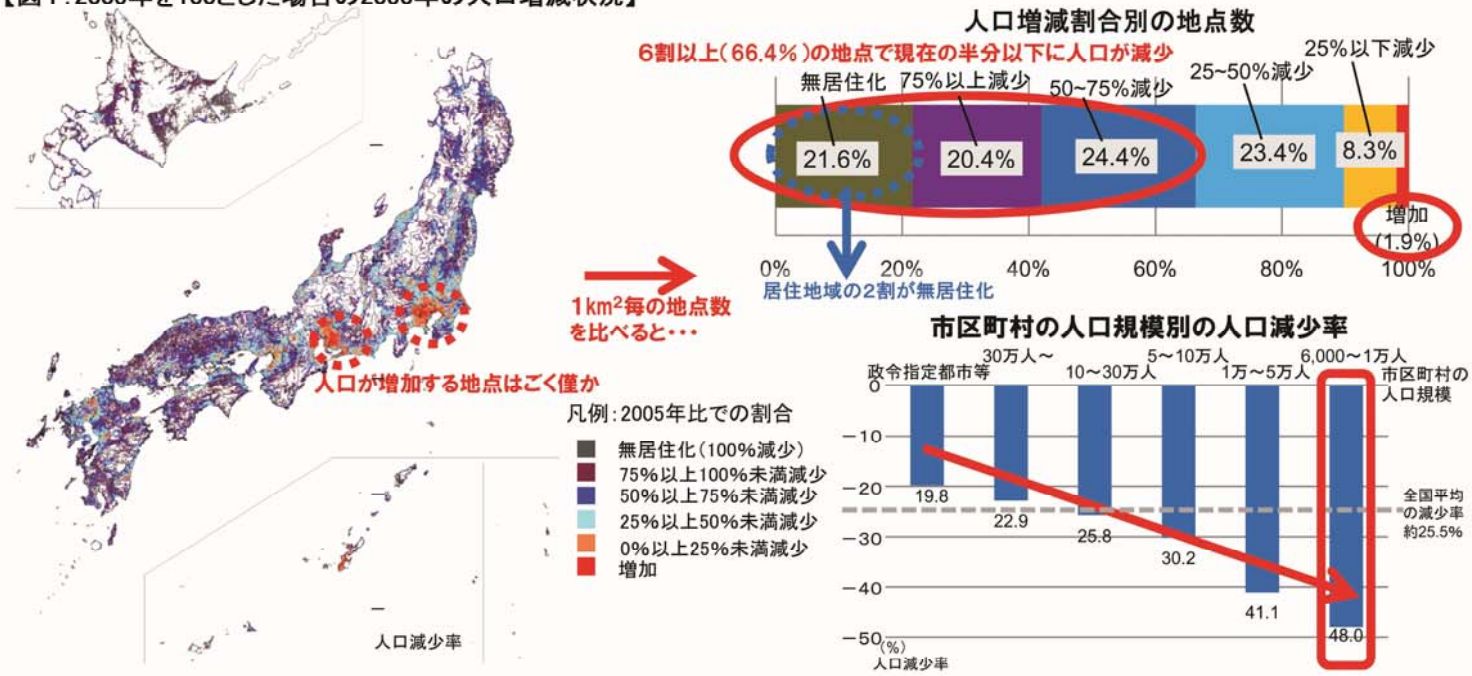
第Ⅱ章　地域別にみた人口減少及び少子高齢化

国土の大部分で人口が疎になる一方、東京圏等に集中が起きる

国土交通省

○全国を≪1km²毎の地点≫でみると、全国的な人口減少率(25.5%)を上回って人口が減少する(人口が疎になる)地点が多数となっている。特に**人口が半分以下になる地点が現在の居住地域の6割以上**を占める。
○**人口が増加する地点の割合は2%以下であり、東京圏と名古屋圏に多い**。
○≪市区町村の人口規模別≫にみると、**人口規模が小さくなるにつれて人口減少率が高くなる傾向**が見られる。また、人口規模が10万人以下の市区町村では、平均の人口減少率が全国平均の25.5%を上回る市区町村が多い。特に現在人口6,000～1万人の市区町村では、人口がおよそ半分に減少する。

【図1：2005年を100とした場合の2050年の人口増減状況】



⇒これから生じる人口減少は、国土全体での**人口の低密度化と地域的偏在が同時に進行**するという、これまで経験したことがない新たな現象が進行すると考えられ、そのことにより生じる課題を整理・検討する必要。

人口減少の影響

（朝刊）　2014年（平成26年）2月6日　木曜日

人口減少が加速

県推計117万人

県統計調査課がまとめた2014年1月1日現在の推計人口によると、県内の総人口は117万7352人で、前年から7047人減った。市町村別では大分市のみ人口が増加し、他の17市町村は減少した。県全体の人口減少が加速する中で、県都への一極集中がさらに進んだ格好だ。

県の総人口は1985年の125万214人（国勢調査ベース）をピークに減少している。過去10年間でみると減少幅も拡大傾向にあり、2012年までは多くても年間5千人台の減少だったのが12～13年は6202人減、13～14年は7千人超とさらに拡大した。

この1年の減少の内訳は、少子高齢化により死亡者数が出生者数を上回る「自然減」が約6割の4254人。人口流出も歯止めがかからず、転入者数より転出者数の方が多い「社会減」は2793人だった。

大分市は出生が死亡を上回る自然増が567人、人口流入が多い社会増が456人で計1023人増えた。自然増、社会増のいずれも県内の市町村では大分市のみ。県全体の人口に占める割合は41％となった。

一方、減少が目立つのは別府市（1184人減）と佐伯市（1004人減）で、いずれも千人以上減った。中津市（226人減）と由布市（123人減）は人口

推計人口

5年に1度の国勢調査（直近は2010年10月）の人口を基準に、毎月の出生・死亡や転出入による増減を集計したもの。各自治体の住民登録による人口とは異なる。

増加は大分市だけ

推計人口増減

	人口	増減	出生－死亡	転入－転出
県計	1,177,352	↘▲7,047	▲4,254	▲2,793
大分市	478,095	↗1,023	567	456
別府市	121,857	↘▲1,184	▲592	▲592
中津市	84,273	↘▲226	▲167	▲59
日田市	68,581	↘▲891	▲456	▲435
佐伯市	74,087	↘▲1,004	▲532	▲472
臼杵市	39,716	↘▲620	▲324	▲296
津久見市	18,739	↘▲333	▲175	▲158
竹田市	23,101	↘▲341	▲328	▲13
豊後高田市	23,135	↘▲305	▲259	▲46

※人口は14年1月1日現在　▲は減少

大分県の人口減少が加速

増加は大分市だけ

大分市も長期的には少子高齢化の影響が

人口減少の影響

消費市場の縮小

労働力人口の減少

税収入の減少

社会保障に対する負担増大

地域コミュニティの希薄化

地域活性化！ストップ人口減少！

中長期

過疎・少子高齢化に対応したまちづくり

短　期

定住促進で、人口の増加をめざす

介護・高齢化対応度　全国8位

順位	市　区　名	総合偏差値	医療・介護	生活支援・予防	社会参加
1	東京都板橋区	88.2	76.8	78.7	73.9
2	栃木県小山市	87.0	71.6	75.4	82.8
3	東京都新宿区	82.5	80.2	65.2	68.9
4	東京都荒川区	82.3	67.8	82.3	75.0
5	石川県能美市	81.5	81.6	69.6	73.9
6	神奈川県藤沢市	80.6	71.2	75.4	73.9
7	東京都葛飾区	79.4	55.7	75.4	79.5
8	豊後大野市	78.9	73.0	65.6	77.2

定住促進策

インキュベーションファーム

企業誘致の推進（山忠、木質バイオ）

道路網の整備（中九州・三重新殿）

高速情報通信網の整備

定住促進策

中学卒業まで、医療費の無料化

市営住宅の子育て世代優先枠

不妊治療の助成

持家取得助成金事業

空き家改修補助事業

地域活性化！ストップ人口減少！

住み続けたいまち

住みたいまち

帰りたいまち

平成２６年度一般会計補正予算

地方創生関連予算（平成２７年３月定例会）

（１）　地域消費喚起・生活支援型

①　生活支援商品券給付事業１億524万8,000円

②　商工業推進事業4,478万7,000円

（２）　地方創生先行型

①　定住促進住宅補助事業1,202万円

②　定住促進空き家対策事業2,271万8,000円

③　オリジナル住宅構想事業735万6,000円

④　子育てホットクーポン活用事業987万円

地方創生（まち・ひと・しごと創生）

○　2008年に始まった人口減少は、今後加速度的に進む。

○　人口減少による消費・経済力の低下は、日本の経済社会に対して大きな重荷となる。

○　国民の希望を実現し、人口減少に歯止めをかけ、2060年に１億人程度の人口を確保する。

○　地方創生は、人口減少を克服することにより、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指す。

地方創生「総合戦略」策定に向けて

＜基本的な考え方＞

①　人口減少と地域経済縮小の克服

②　まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

＜基本目標＞

①　地方における安定した雇用を創出する。

②　地方への新しい人の流れをつくる。

③　若い世代への結婚・出産・子育ての希望をかなえる。

④　時代にあった地域をつくり、安全なくらしを守るとともに地域と地域を連携する。

「しごと」と「ひと」の好循環、それを支える「まち」の活性化

「しごと」
「雇用の質・量」の確保・向上

「ひと」
有用な人材確保・育成、結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援

「まち」
地域（中山間地域等、地方都市、大都市圏等）の特性に即した課題の解決

豊後大野市総合戦略策定委員会

委員構成

産：商工会等（豊後大野市商工会、大分県農業協同組合）
官：振興局等（豊肥振興局、公共職業安定所、日本政策金融公庫）
学：三重総合高校、大学等（日本文理大学、県立農業大学校）
金：金融機関（大分銀行、大分県信用組合）
労：連合大分
言：新聞社（大分合同新聞社）
住：自治会等（自治会連合会長、子育て支援団体、社会福祉協議会、女性団体連絡協議会）
公：一般公募（３名）
以上、19名以内で構成

◎第１回総合戦略策定委員会　７月３日開催

豊後大野市総合戦略策定委員会

○　総合戦略の策定に関する事項について調査・審議。

○　総合戦略に関する事項に対して意見を述べる。

本年９月頃に豊後大野市総合戦略策定

発言におけるお願い

○　できるだけ多くの方が発言できるよう、簡潔（３分以内）にお願いします。

○　挙手の上、司会者の指名を受けてから、お名前を言ってお話しください。

昨年の報告会における

意見・質問について

おおいた豊後大野ジオパーク
Oita Bungoono Geopark

豊後大野市議会

（問） 議会だよりを行政改革の本旨に則り、質素なものにしていただきたい。

（答） 議会だよりは議会の活動及び運営について、市民に報告し、より開かれた議会を目指すことを目的としています。また、本市議会基本条例の中にも情報の提供に努め、多くの市民が議会と市政に関心を持つよう議会広報活動に努めるものとし、広報及び広聴の充実を図っているところであります。

現在、議会だよりは古紙再生紙を使用し2色刷りで発行しております。誌面につきましても、文字のみを掲載するのではなく、できるだけ写真も掲載し読みやすい紙面となるよう、レイアウトを検討しながら作成しております。

ご指摘のとおり、華美なものにするのではなく、ページ数の削減や白黒印刷なども含め、いかに少ない予算の中で、充実し分かりやすい誌面にできるか検討してまいりたいと考えています。

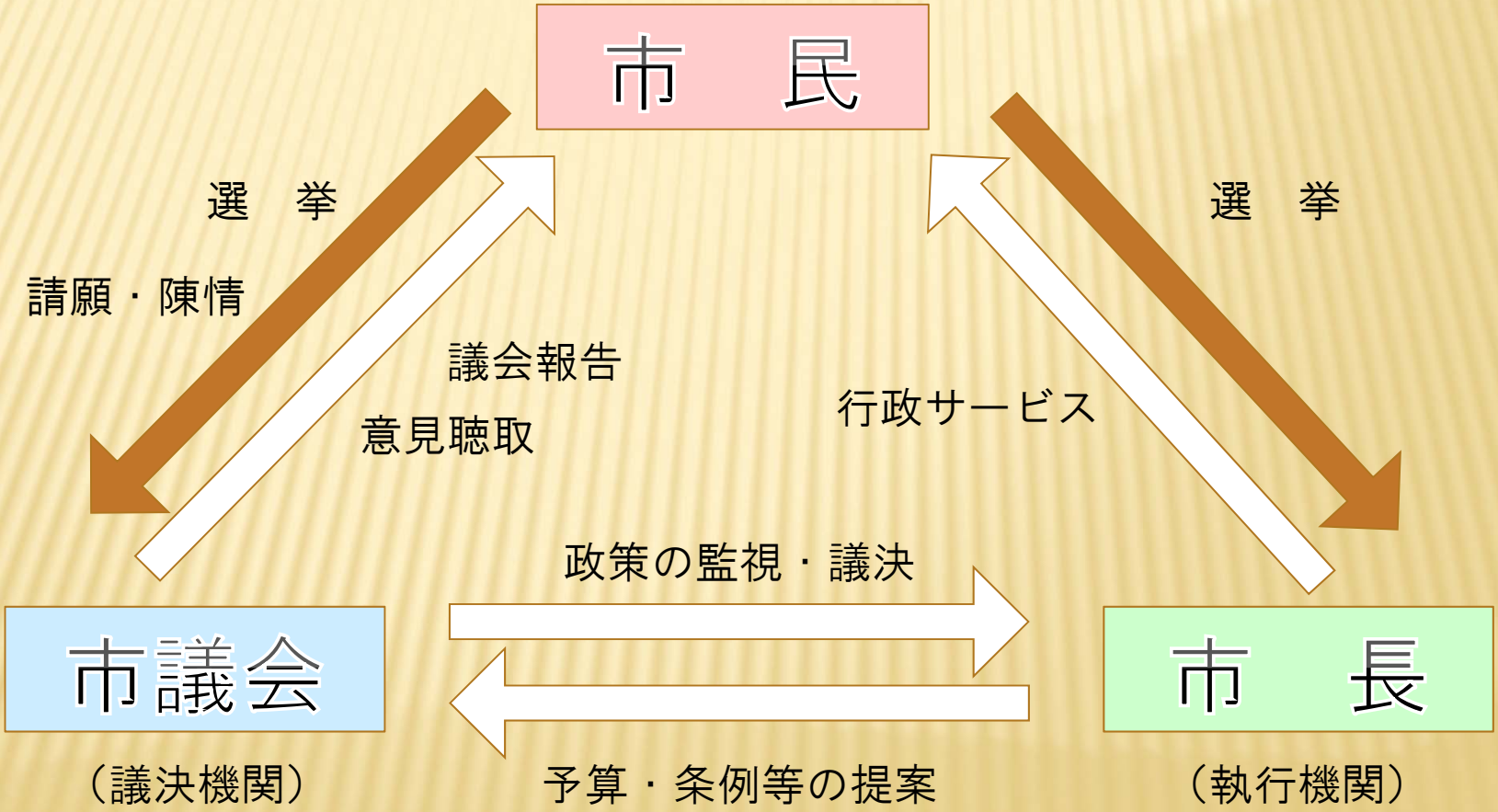
今後も費用についても検討を重ねるとともに、議会だよりで議会の活動状況や審議結果など広く住民にお知らせする広報の機能を十分に果たし、住民と議会の意思疎通を図るための声の架け橋となれるよう、鋭意編集発行してまいります。

（問） 常任委員会では意見交換会をしている。そういう内容も知らせてほしい。

（答） 現在、各常任委員会では閉会中であっても各分野における所管事務調査及び委員会活動を通年的に行い、委員会活動の充実を図っているところであります。

ご質問のとおり、各定例会に付託された案件の報告のみを掲載するのではなく、閉会中の委員会の活動状況も積極的に議会だよりに掲載してまいりたいと考えています。限られた誌面の中で全ての活動を掲載することは困難でありますが、閉会中の活動状況を少しでも多く掲載できるよう、できる限り創意工夫を重ね、充実し読みやすい誌面となるよう努めてまいります。

市議会の役割


市　民
選　挙
請願・陳情
議会報告
意見聴取
選　挙
行政サービス
政策の監視・議決
市議会
（議決機関）
予算・条例等の提案
市　長
（執行機関）

市議会の権限

議　　決　　権

- 条例の制定
- 予算の決定
- 決算の認定
- 契約の締結
- 人事の同意
- 財産の取得等

市議会の権限

監視権	請願受理権
意見書提出権	監査請求権
調査権	自律権
選挙権	懲罰権

市議会の運営

定　例　会		臨　時　会
予算	３月	
	６月	
決算	９月	
	12月	

市議会の構成

本　会　議

常任委員会

- 総務常任委員会
- 厚生文教常任委員会
- 産業建設常任委員会

議会運営委員会

特別委員会

- 議会広報編集特別委員会
- 議会活性化委員会